

| 1 基本情報                  |   |
|-------------------------|---|
| 施設名又はグループ名              | 指定管理者名及び団体概要  |
| 防災公園グループ                | (指定管理者名)公益財団法人 東京都公園協会<br>(団体の概要)都市緑化の推進、公園や水辺を通じた安らぎとゆとりの提供を目的として設立され、公益目的事業(指定管理者事業を含む)及び収益事業を行う。 |
| 指定期間                    |   |
| H28.4.1 ~ R8.3.31(10年間) |   |

| 2 施設名  | 3 収支(単位:千円) |           |           |   |
|--|-------------|-----------|-----------|---|
| 東白鬚公園、木場公園、砧公園、駒沢オリンピック公園、代々木公園、善福寺川緑地、和田堀公園、汐入公園、城北中央公園、光が丘公園、舎人公園、水元公園、篠崎公園、葛西臨海公園、武蔵野中央公園、府中の森公園、武蔵野の森公園、小金井公園、東村山中央公園、東大和南公園、秋留台公園 |             | 令和3年度     | 令和2年度     | 公園別支出額<br>東白鬚公園:78,152 城北中央公園:152,064 武蔵野の森公園:108,219<br>木場公園:185,770 光が丘公園:275,300 小金井公園:285,652<br>砧公園:170,871 舎人公園:351,704 東村山中央公園:76,884<br>駒沢オリンピック公園:187,106 水元公園:401,298 東大和南公園:72,704<br>代々木公園:330,596 篠崎公園:158,213 秋留台公園:83,706<br>善福寺川緑地:160,166 葛西臨海公園:360,816<br>和田堀公園:126,481 武蔵野中央公園:76,429<br>汐入公園:79,904 府中の森公園:124,751 |
|  | 項目          | 金額        | 金額        |   |
|  | 収入計         | 3,895,089 | 3,787,188 |   |
|  | 内訳          |           |           |   |
|  | 指定管理料       | 3,895,089 | 3,787,188 |   |
|  | 利用料金        | 0         | 0         |   |
| 支出計  | 3,846,786   | 3,759,103 |           |   |
| 収支差  | 48,303      | 28,085    |           |   |

4 管理運営の概要

○コロナ禍で公園の価値が再認識されています。外に出て遊びたい子どもたち、外出しづらくなった高齢者の方などを見据えながら、心身の健康増進や、自然とのふれあい、防災における安全・安心を意識し、公園をより身近に感じていただけるような事業展開を行いました。

○参加人数の制限やグループ単位の実施で、丁寧できめ細やかな説明やフィードバックが可能となり、公園の防災での役割を再認識していただくとともに、地域の防災力向上の機会につなげました。

○地元の様々な団体や専門ノウハウを持つ企業・団体等にアプローチし、連携して事業を行うことで、公園と地域の結びつきを強固なものとし、一緒に地域の魅力向上を目指しました。

5 管理状況(維持管理)

○東京2020大会に合わせ、全公園で趣向を凝らした「おもてなし花壇」を設置。大会に寄り添ったおもてなしの心を花と緑で表現しました。また、葛西臨海公園や武蔵野の森公園では、視認性を高めるため、樹木や株物の剪定を実施しテロ等の防止に努めました。

○ユニバーサル遊具のある砧公園、府中の森公園では、モニターアンケート調査の結果を反映し、フェンスの塗装や日除けの設置(砧公園)、子ども用便座の設置や段差解消(府中の森公園)など施設改良を行い、より利用者に優しい施設にしました。

○新たに善福寺川緑地、光が丘でロボット芝刈り機を導入。また、砧公園、和田堀公園、水元公園、武蔵野中央公園、東村山中央公園では、樹木管理等にGISを導入し、デジタルを活用して良好な維持管理につなげました。

○台風や大雨等気象災害時には、事前に集水桝や側溝等の清掃や危険箇所点検・補強、水防訓練等を行い出水を防止しました。また、雪害対策として、降雪が始まると同時に主要園路や出入口を中心に融雪剤を散布するとともに、天候が回復次第、主要施設やスポーツ施設の除雪を職員と気象災害時対応業者と連携し、迅速に対応することで、翌日から利用者に支障なくご利用いただける環境を整えました。

○カシノナガキクイムシ・クビアカツヤカミキリなどの木を枯らす害虫やカエンタケについては、こまめな点検を行い被害状況を把握すると共に、早期の伐採や剪定で事故防止に努めました。また、来園者に周知を図ることで害虫に対する意識が向上し、来園者も一緒に注視し、秋留台公園や東大和南公園では来園者からの情報提供もありました。

6 利用者アンケート結果

実施方法：公園内で調査票を配布・回収／QRコード掲示によるWEBアンケート

| 施設名        | 総合満足度 | 植栽管理 | 施設の清潔さ | 安全・安心 | 職員の対応 |
|------------|-------|------|--------|-------|-------|
| 東白鬚公園      | 4.8   | 4.8  | 4.7    | 4.8   | 4.8   |
| 木場公園       | 4.9   | 4.8  | 4.5    | 4.6   | 4.5   |
| 砧公園        | 4.8   | 4.8  | 4.3    | 4.6   | 4.6   |
| 駒沢オリンピック公園 | 4.5   | 4.5  | 4.1    | 4.5   | 4.5   |
| 代々木公園      | 4.6   | 4.7  | 4.5    | 4.5   | 4.5   |
| 善福寺川緑地     | 4.7   | 4.7  | 4.5    | 4.6   | 4.5   |
| 和田堀公園      | 4.7   | 4.7  | 4.5    | 4.7   | 4.4   |
| 汐入公園       | 4.6   | 4.6  | 4.3    | 4.5   | 4.5   |
| 城北中央公園     | 4.8   | 4.8  | 4.7    | 4.8   | 4.8   |
| 光が丘公園      | 4.7   | 4.8  | 4.1    | 4.4   | 4.5   |
| 舎人公園       | 4.7   | 4.4  | 4.4    | 4.5   | 4.5   |
| 水元公園       | 4.8   | 4.6  | 4.5    | 4.7   | 4.7   |
| 篠崎公園       | 4.6   | 4.7  | 4.2    | 4.5   | 4.7   |
| 葛西臨海公園     | 4.9   | 4.8  | 4.6    | 4.8   | 4.9   |
| 武蔵野中央公園    | 4.8   | 4.7  | 4.6    | 4.7   | 4.7   |
| 府中の森公園     | 4.8   | 4.8  | 4.5    | 4.7   | 4.8   |
| 武蔵野の森公園    | 4.8   | 4.8  | 4.8    | 4.8   | 4.8   |
| 小金井公園      | 4.8   | 4.8  | 4.3    | 4.6   | 4.6   |
| 東村山中央公園    | 4.7   | 4.6  | 4.6    | 4.7   | 4.6   |
| 東大和南公園     | 4.6   | 4.8  | 4.7    | 4.6   | 4.5   |
| 秋留台公園      | 4.8   | 4.8  | 4.6    | 4.7   | 4.7   |

| 7 入園者数の状況(単位:人) |           |  |
|-----------------|-----------|--|
| 施設名             | 当該年度      | 分析   |
| 東白鬚公園           | 184,406   | 規模は縮小しましたがイベントや観察会等を積極的に開催したことや、スポーツ施設の利用者が昨年より増えたことが入園数増加につながりました。                    |
| 木場公園            | 1,361,817 | 例年より気温が高く上半期は入園者数が増えましたが、下半期は2年ぶりの降雪やコロナ禍の高まりで団体利用が控えられるなど減少し、トータルでは減少しました。            |
| 砧公園             | 2,178,917 | 利用者の声を反映したユニバーサル遊具の施設改良や普及啓発の取組を行い、インクルーシブな公園づくりを推進しましたが、昨年度に比べて入園者数は微減しました。           |
| 駒沢オリンピック公園      | 1,731,503 | ジャブジャブ池の予約システムを新規導入し、感染症対策を強化して安全・安心な環境づくりに努めた結果、入園者数が昨年度比118%となりました。                  |
| 代々木公園           | 2,368,774 | オリパラ練習会場利用や桜花期利用制限等により年間を通じて入園者数は減少しましたが、SNSを活用した新種バラ命名募集などコロナ禍に配慮したコンテンツを提供し、好評を得ました。 |
| 善福寺川緑地          | 1,479,699 | セミの羽化動画やセルフ観察ガイドシート、アプリを活用した防災クイズラリーなど様々なコンテンツを提供しましたが、昨年度より入園者数は減少しました。               |
| 和田堀公園           | 1,397,790 | 地域住民からの意見を取り入れた樹木管理によって景観向上に取り組みましたが、入園者数は昨年度とほぼ同程度の推移となりました。                          |
| 汐入公園            | 2,034,083 | テニス施設利用者が増加したことや、リニューアルしたハーブ園、新たにオープンしたハーブの香りカフェが好評を博し、入園者数を増やすことに成功しました。              |
| 城北中央公園          | 1,060,943 | 生物多様性保全の取組や子供向け夏休みイベント等を実施して公園の楽しみ方を情報発信したことにより、入園者数が昨年度比119%となりました。                   |
| 光が丘公園           | 3,481,995 | 開園40周年記念事業の中で公園の歴史や新たな魅力を積極的に発信したことにより、入園者数が昨年度比113%となりました。                            |
| 舎人公園            | 3,293,255 | C地区の冒険の丘の開園、夏のじゃぶじゃぶ池の再開等コロナ禍でも楽しく公園を利用できるよう努めたことにより、入園者数増加につながりました。                   |
| 水元公園            | 2,256,616 | 水際の自然環境への関心が高い公園ですが、コロナ禍のため「菖蒲まつり」が実施できなかったことが入園者数が伸びない理由の一つと考えております。                  |
| 篠崎公園            | 1,213,887 | 「スタッフの応対」の満足度が高く、近隣住民の暮らしに根付いた公園に成長したことや、スポーツ施設の利用者が増えたことが入園者増加につながりました。               |
| 葛西臨海公園          | 2,219,430 | 東京2020大会の開催に伴う駐車場利用の制約等がありましたが、おもてなし花壇やデザイン花壇が好評で入園者数増につながりました。                        |
| 武蔵野中央公園         | 948,409   | 1年を通じてコロナ禍でも密集ができていない原っぱ広場での利用が多かったです。また、新たにミニガーデンショーの開催を行うなどコンテンツも充実させ入園者増につながりました。   |
| 府中の森公園          | 1,042,112 | 新規ユニバーサル遊具広場がオープンし、かわら版の発行や秋春の2回イベントを行うなど、誰もが遊べる広場の魅力発信ができ、入園者増につながりました。               |
| 武蔵野の森公園         | 676,881   | 東京2020大会競技会場に伴うのびのび親子館閉鎖や園内利用制限もあり、年間を通じて入園者は減少しましたが、下半期はコロナ禍でも楽しめるコンテンツを用意し、好評を得ました。  |
| 小金井公園           | 2,270,515 | 大きな広場や各種大型遊具、駐車場等があることが、密集回避を求めるファミリー層のニーズに訴求し、入園者増につながりました。                           |
| 東村山中央公園         | 695,927   | コロナ禍で密集を避ける目的で中央広場や遊具広場を利用するファミリー層が目立った反面、休日の団体利用は大幅に減少し、トータルでは減少しました。                 |
| 東大和南公園          | 1,298,536 | 休日の運動広場利用率は高かったですが、例年に比べ団体利用から個人利用が多く目立ち、トータルでは減少しました。                                 |
| 秋留台公園           | 782,935   | 2年ぶりの夏のじゃぶじゃぶ池開放、春秋のバラコンテンツの充実に加え、中高生の陸上競技場利用率が高く、入園者増につながりました。                        |
| 合計              | 5,724,794 |  |



# 東白鬚公園

所在地：墨田区／開園面積：10.31ha



まといに**集まれ!**  
地域の防災力を高め  
人々が集う拠点

## 災害に強い地域へ

事業計画 No.3-④-7、14、63、64、3-③-27、No.4-自-4、協-3／評価区分13、22、23



### すみだの巣作りプロジェクトと共同実施『防災遠足』

- 「まちを知り、自分を知り、災害を知る」をテーマに『防災遠足』をオンラインで開催しました。
- ・地域の避難経路や防災施設をオンライン上で街歩き
  - ・避難場所である公園の防災施設の機能を動画配信

昨年より参加団体を4団体拡充し、  
子ども・高齢者・養護施設等の20団体で実施!



実践的防災避難訓練を行うことにより、発災時の対応等について学ぶ場を提供しました。

### 若い世代と地域、公園をつなげ 災害に強い地域へ

東京新聞「月間SDGs」に取り上げていただき、  
防災公園として認知向上にも貢献

### おさんぽビンゴで防災普及啓発



汐入公園と連携し、『防災おさんぽビンゴ』を実施しました。公園や地域の防災に関するクイズをアプリで配信し、防災について学べる機会を提供しました。

#### あそびかた

- ◆防災施設を巡りながらクイズに答えビンゴを揃える
- ◆1公園クリアすると参加賞をプレゼント
- ◆2公園クリアすると防災リュックをプレゼント

子どもから大人まで楽しみながら  
防災知識習得や意識向上



東白鬚・汐入公園の参加賞

非常食等の詰め合わせ





# 木場公園

所在地：江東区／開園面積：23.87ha



緑も遊びも文化芸術も！  
地域に根差し  
子どもの心に残る公園

## 地域と創る子育て支援 都心の子どもに自然とのふれ合いを

事業計画 No.3-②-2、22 No.4-協-3／評価区分 22、24、30



### 地域が育てる未来の緑の担い手

子どもを安心して遊ばせたい、自然とふれ合いたいという地域のニーズに応え、昨年度から継続して「木場こどものにわプロジェクト」に取り組みました。地元NPO等とモニタリングや利用運営の仕組みづくりの協議を重ね、“利用団体が自ら運営する”をコンセプトに次年度の本格稼働に向けた体制を構築しました。

- ・運営団体「木場こどものにわネットワーク」の立上げ
- ・地元NPOや保育園など計14団体が趣旨に賛同して登録
- ・公園を活用した新たな子育て支援実現への着実な歩み

### 都心でも楽しめる自然遊びを提案

地元NPOやママサークルの計4団体と協働し、公園だけではなく周辺地域でも楽しめる自然遊びとスポットを紹介した「自然と親子で遊べるガイドマップ」を発行しました。(年2回)

- ・子ども家庭支援センターや図書館等の賛同を得て16カ所で配布
- ・子どもを持つ家庭に身近な自然の楽しみ方を地域連携で提案



## 防災対応力を高める新たなつながり

事業計画 No.3-②-95、④-14、15、32、40、61 No.4-協-4／評価区分 13



### 防災施設訓練で地域とのつながりを拡大

コロナ禍で防災訓練が減る中でも、少人数で実施する防災施設訓練を地道に継続しました。

地域に広く分布し局員が発災時対応の戦力として期待される郵便局長会に防災トイレ設営訓練を計3回、区立東陽子ども家庭支援センターと共催で親子かまどベンチ体験を実施。

- ・新たに2団体と防災施設設営訓練で連携
- ・「体験できてよかった」「定期的にするべき」と訓練の大切さが実感できる体験を提供



地元の郵便局長会によるマンホールトイレ設営訓練

区立施設と共催した親子かまどベンチ体験





## 地域が力を合わせ、コロナ禍の不安な気持ちに癒しの時間を

事業計画 No.3-②-2、39、56 No.4-イ-3、4/評価区分 20、22、30



### “キラッと光る”をテーマに公園を核とした新たな連携「キラキラKIBAパーク」開催

コロナ禍の日々に癒しの時間をという思いから、新たな地域連携によるプログラムを立ち上げました。参加者の楽しさはもちろん、協働団体の活動の活性化にも資するよう協議を重ね、地元施設を巡って集める「キラキラシール探し」や地元職人による伝統工芸体験、東京スイソミルによる水素発電のイルミネーションなど、それぞれがスキルを活かし、幅広い層が楽しみながら学びにもつながるプログラムを展開しました。

- ・ 公園から地域に働きかけ、区内の施設や企業との新たな連携が誕生（5団体）
- ・ 「先週も来たけど、また来ました！」
- ・ 「家族で楽しめた」など喜びの声が多数



## 深川の子どもたちに公園からサプライズなプレゼント

事業計画 No.3-②-56 No.4-協-6/評価区分 20、22、25、30



### 子どもたちに驚きと地元の歴史に触れる機会を提供

深川地域のアートイベントで地元イベントボランティアチームと協働。材木の町をテーマに3冊の巨大立体絵本（W180×D180×H140cm）を制作・展示し、子ども達は感嘆の声をあげ、絵本に入って楽しそうに記念撮影。楽しみながら地元の歴史に触れる機会をつくりました。

- ・ 「今まで見たことが無い！」「楽しくて2回参加した！」
- ・ など好評で子どもたちが地元へ愛着を持つ一助に

### 光に集い、心とらぐ時間

アートイベント最終日には直径180cmのLEDで光る風船「ライトバルーン」を点灯。延べ100名ほどの人に光を楽しんでいただきました。

- ・ コロナ禍のストレスをしばし忘れる笑顔の時間を創出



## より安心して気持ちよく 安全と利便性向上のための施設補修

事業計画 No.3-③-36、41、48 / 評価区分 1、14



### 様々な人が集う場所として多様な視点で維持管理

コロナ対応でトイレ手洗いの自動水栓設置（5カ所）、バリアフリー対応でスロープサインへバリアフリーマップ追加（8基）、インターロッキング舗装の段差解消（延27㎡）、視認性向上のための車止め黄色テープの塗装への更新（34基）等に取り組みました。今後も改善の進捗を管理し計画的に進めていきます。

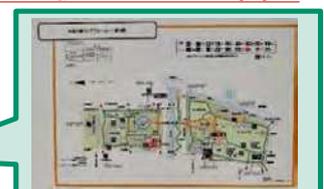
- ・ 多様な視点の維持管理で安全・安心を向上させ、より使いやすく親しまれる公園へ



自動水栓でコロナ禍でも安心感が向上



バリアフリーマップ追加でより便利に





# 砧公園

所在地：世田谷区／開園面積：39.17ha



すべての子どもと  
文化を育てる公園

## インクルーシブな公園づくりの推進

事業計画No. 3-②-3・60、3-③-36・59・60 / 評価区分 2・22



### 「みんなのひろば」の普及・啓発活動

#### もっとこうなったらいいね (利用促進)

昨年度のモニタリング調査の結果をひろばに反映させました。

- 扉の色が分かりづらい

➡ 入口扉の塗装を行いました！

- 夏の日は暑くていられない

➡ 日よけを設置しました！

利用ニーズをすぐに反映させることで、利用者が意見を出しやすい環境づくりを行い、みんなで一緒につくりあげていく広場であることをPRしました。



みんなで楽しく扉の前で記念セレモニー



コロナ対策として密集を避け休憩できる効果も

#### もっとしりたい (理解促進)

- ミニ写真展の開催

みんなのひろばを利用している子どもたちの写真を展示して、コンセプトのイメージをとらえやすくしました。



- かわら版 (通信) の発行

ひろばの取り組みをまとめて、取組内容や、定期的に行われるプログラムの周知を行いました。(1~4号まで発行)



- モニタリング調査の実施

昨年度に引き続き、利用者ニーズや利用者状態を把握することで、ひろばの取り組みにも反映することができました。



#### もっと交流できたらいいね (利用者が主体となるひろばへ)

- 利用者同士の交流掲示板の設置

ひろばで活動する当事者団体の活動内容や園内情報など、掲示板を利用して利用者同士のやりとりが生まれるような空間にしました。



パネル加工した子ども達が書いた絵を設置し、「みんなの掲示板」が完成。

- ひろば見守りサポーターの発足

近隣住民へ町会長会議などを通じて、ひろばの理解促進を継続的に働きかけた結果、住民の方たちによる見守り隊が発足し、地域全体で子どもたちを見守る体制づくりの第一歩を踏み出しました。





## スポーツ・文化・芸術の発信地としての公園

事業計画 No.3-②-37・56・103・126、No.4-イ-2・4・5 / 評価区分 20・30・31



### 絵画コンクールや 他団体との展示会を開催

第5回こんな公園あったらいいコンクールを世田谷美術館、長谷川町子美術館と連携開催。今年も数多くの応募作品があり、570人が来場しました。また、「みんなのひろば」で連携した関係団体と、障がいを持つ子どもたち向けのワークショップも開催。今年は手で触りながらアートが楽しめるコーナーを加えてさらに充実を図りました。

### ノルディックウォーキング 教室の開催

ジョギングや散歩以外にも公園のスポーツ利用の幅を広げるため、公園全体を回るノルディックウォーキング教室を開催。  
○有酸素運動、体温上昇による免疫力強化など様々な効能を体感  
○「これからも続けたい」「砧公園の自然を感じながら歩いて気持ちよかった」など参加者からは好評

### 東京2020パラリンピック、 聖火リレーイベント

東京2020パラリンピック大会聖火リレーイベントが開催され、約500人が参加。  
○受入れにあたっては、都の関係者に働きかけ、エリア区分、機材の安全な搬入・搬出方法を提案  
○当日は警察と連携を取りながら、園内巡回も強化して安全管理を徹底

文化・芸術の発信に加えて  
障がい者支援の活動を幅広く展開

健康増進を通じて幅広い世代へ  
新しい公園の楽しみ方を提案

東京2020大会関連催事の  
円滑な運営に寄与



コンクールと展示会のポスター



幅広い世代が楽しみました！



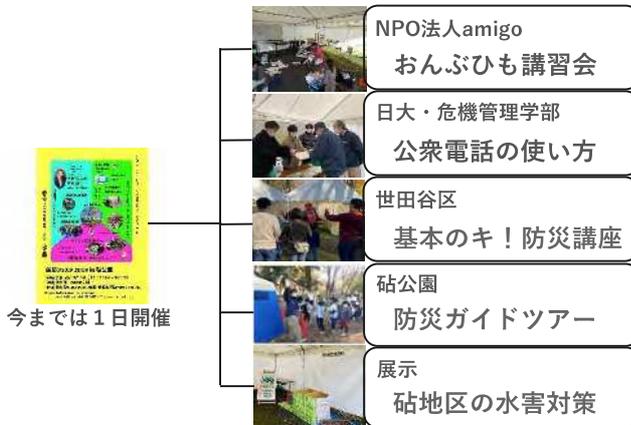
今後の障がい者サポートへのきっかけに

## コロナ禍での防災公園としての取組

事業計画 No.3-④-15・32・63・64・65、No.4-自-1 / 評価区分 13・23



### 感染対策を徹底して防災フェスタを開催



○新型コロナウイルス予防のため5日間に分散

○1日に1ワークショップを開催



来場者の密集回避／場所を制限できたことで消毒を徹底することができました。

○普及効果



リピート来場者や、散歩ついでに来場する方もいて、従来より多くの方に防災普及啓発を行うことができました。

○（継続参加）日本大学危機管理学部について



毎年、学生目線で防災の普及・啓発方法を提案。学生お手製公衆電話を使用して使い方講座を実施しました。

○（初参加）NPO団体amigoについて



みんなのひろばを利用している当事者団体が協力。日頃から信頼関係を築いていたことで今回初参加となりました。

# 駒沢オリンピック公園

所在地：世田谷区、目黒区／開園面積：41.35ha



スポーツやレクリエーションを通じて人と地域をつなぐ公園

## 地域の人々とつながるオンラインイベントの更なる充実

事業計画 No.3-②-57・71・116、No.4-イ-2・3、No.4-自-5 / 評価区分 23



### 地域と人々をつなぐ駒沢ファンタジア

公園周辺の魅力あるスポットや地域の人々と「つながる」、前回の『駒沢ファンタジア』で好評だった「ファンタジアラリー」を引き続きオンラインで開催。新たに駒澤大学禅文学歴史博物館、長谷川町子美術館、向井潤吉アトリエ館、世田谷区立郷土資料館にご協力をいただきました。



公園や世田谷地域のスポットを12か所から30か所に充実  
地域の魅力をアピールしながら活性化につなげました！

### 駒沢ファンタジアの象徴でもあるキャンドルイベントを再開

キャンドル用カップを近隣の教育施設や一般来園者に配布して飾り付けに協力してもらい、クリスマスイブにキャンドルの点灯式を実施。



SNSで紹介するなど広くアピールして公園の更なる魅力アップ！



キャンドルが夜の公園を美しく演出



キャンドル設置の様子はSNSで発信

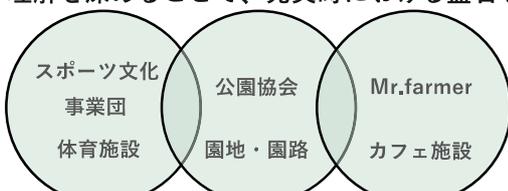
## 他の指定管理者と連携した防災の取組

事業計画 No.3-②-22、No.3-④-14・67・68、No.4-協-2 / 評価区分 13



### 発災時の盤石な体制づくり

深沢地区・合同防災訓練において、はじめてスポーツ文化事業団と合同して訓練内容について検討したほか、事前に関係3団体で合同訓練を実施。日頃より具体的な発災時行動の相互理解を深めることで、発災時における盤石な体制を構築することができました。



帰宅困難者 一時滞在施設ほか 大規模救出救助 活動拠点の状況報告 徒歩帰宅者等 支援施設



3団体合同の防災訓練。施設の点検、運用方法を共有し体制を整えました



## ジャブジャブ池の安全・安心な利用環境の実現

事業計画 No.3-②-76・81・124、No.3-③-59・60 / 評価区分 14



### 安全・安心のための事前予約システムを導入

新型コロナウイルス感染症対策として、ジャブジャブ池の閉鎖管理及び入場規制を行うとともに、**事前予約システムを初めて導入**。予約制による人数制限や受付時の検温、アルコール消毒等を徹底したことで、**利用者からは「安全・安心に利用することができます。」等の好意的なご意見を多数いただきました**。また、年々最高気温が上昇していることから、日除け場所を例年より増やして4か所設置（+2か所）しました。日除け場所を増設したことで、熱中症等で体調を崩される方もなく、利用者サービスの向上にもつながりました。



受付時には検温とアルコール消毒を徹底



人数制限により快適な空間を提供しました



日除けの増設で熱中症対策も強化

## 東京2020開催を契機とした中央広場の景観向上

事業計画 No.3-②-122、240、③-59、60、70 No.4-イ-5 / 評価区分 3・5



### おもてなし花壇の設置

東京2020大会開催に合わせて、夏の暑さに強い花苗を使用し、「おもてなし花壇」を設置しました。花と緑で華やかに来園者をお迎えすることができ、**東京2020大会開催の機運を高められました**。大会期間中の真夏でも安定した修景が可能な花苗の選定をしたことで、**長くきれいな花を見せることができ**、公園の魅力アップにつながりました。



Before



After

おもてなし花壇をリニューアルして花でお出迎え



Before



After

温水高圧洗浄によるブラッシュアップでピカピカに



Before



After

外壁などクリーンアップして気持ちよい施設になりました

### 大階段の景観向上

前回の東京オリンピックの会場である駒沢オリンピック公園の名所「大階段」の清掃作業を重点的に取り組みました。大階段（北側、南側）、壁面等の洗浄及び塗装を行ったことで、**開園当時の白い階段に戻りました**。レガシー空間の修景を維持したことで、**景観の向上と快適で安全な利用空間の提供**につながりました。



# 代々木公園

所在地：渋谷区／開園面積：54.05ha

## 社会・街・公園のコミュニティを醸成するParkField



### ストリートバスケットの「聖地」を守り育てる

事業計画 No.4-自-4 / 評価区分 20、23



代々木公園のバスケットコートとは・・・  
 ◆都内でALLコートを自由に使える施設は少ない  
 ◆トップアスリートを目指す若者の練習場所

↓

利用者が増加し問題（ゴミ・マナー違反）が顕著化  
 ◆公園と利用者が一緒に課題解決へ話し合い

↓

公園やコートへの愛着・帰属意識の軽薄化が原因  
**解決策！「PICK UP PLAYGROUND」プロジェクト**



集まった全員でピックアップゲームを行い、終わった後は公園と参加者全員でゴミを拾う。  
 ①帰属意識や愛着を持つためのコミュニティづくり  
 ②公園と利用者が意見交換できる関係を構築



聖地をみんなで守り育てる意識の拡充  
 ①コミュニティが育まれて「自治」が生まれる。  
 ②コートのルールが「利用者のモラル」で作られる。  
 利用者と共に守り育てる未来を目指していく！！

※ゴミ拾いに使用する軍手・トング・ゴミ袋には、「PICK UP PLAYGROUND」プロジェクトロゴがプリントされています。

### コロナ禍によって変化したランニングシーン これからの公園と街やランナーの関係性を考える「TEST RUN」

事業計画 No.3-②- 99、152 No.4-自-3 / 評価区分 20、23



#### 公園と街が課題解決に向けて一緒に取組む『TEST RUN ～SHIBUYA～』

◆公園や街を走るランナーへの苦情が増加！  
 ・自転車や歩行者との接触・荷物やゴミの放置  
 ・ノーマスクなど



◆公園や街の課題を解決をするTESTRUNを実施  
 (参加条件)  
 ①タイムは競わない、並列走行はしない  
 ②着替えや荷物は所定の場所で  
 ③マスク着用  
 ④他の来園者へ迷惑になる行為はしない

◆企業、ランニングコミュニティと一緒に「街・公園・ランニング・ゴミ問題」についてのミートアップを実施

★イベント当日はランナーに対する苦情0件！  
 ★他利用者との共存ができた！

参加者199名から「街や公園を走るための意見がフィードバック！」



今年がスタート！フィードバックされた意見をふまえ「新しいランニングのスタンダード」をみんなで作る



## 「withコロナ」と「個性」を意識した健康増進イベント

事業計画 No.3-②-37 No.4-イ-4 / 評価区分 20



### NEWイベント『青空フィットネス』

◆Withコロナと個性を意識して・・・

- ①ランニング、ウォーキングを個人参加で楽しめるアプリを使ったイベント！
- ②流行やイノベーションを発信する街に近い、公園という観点から、ロサンゼルスから日本に初上陸したエクササイズを公園イベントに導入
- ③健康増進「公園ウォーキング」「ツリークライミング」を実施。



**withコロナに対応するイベントを実施して  
公園の魅力向上に貢献！**

## ボランティアと共に新しい魅力が誕生

事業計画 No.3-②-64、122 No.4-イ-2、協-5 / 評価区分20、22



### ①コロナ禍での『バラフェスタ』開催 新種バラで参加者に笑顔を！！

◆ボランティアから寄贈された新種バラの名前を募集

- ・Twitterで募集⇒56万回閲覧
- ・いいね&リツイート⇒3,000件以上
- ・応募数⇒990点

◆バラの名前は『黎明』（レイメイ）に決定！  
バラの魅力を伝えつつ、公園に新しい魅力が生まれた！



### ②まちのこども園の園児たちと自然を学びながら花壇制作！！

「公園」×「まちのこども園」の協働事業として**幼児教育を取り入れた新規花壇プロジェクト始動**

◆自主性と協調性を育む活動

⇒花壇をテーマに子供たちと一緒に掘り下げていく活動

◆創造性を育む環境作り

⇒草花の知識が豊富な職員と保育士が活動を補助

◆記録を活かすドキュメンテーション

⇒会話や活動の様子など地域や保護者にも見える形で掲示



活動の成果として・・・

- ◆公園に訪れる来園者から「いい取組ですね」と評価
- ◆花壇を通じて来園者との会話が生まれた



## 安心・安全な東京2020大会実現のために

事業計画 No.3-②-132、③-37、41、55、71 / 評価区分 1、32

### ①感染対策を徹底した選手ファーストの練習会場管理

- ◆清掃内容等を細部まで確認、短時間での効率的な作業を実施
- ◆不特定多数の出入りを防止、直営作業のみで感染症対策を徹底



### ②ライブサイト会場から大規模ワクチン接種会場へ

- ◆転用の決定から供給開始まで、短期間での工事が必要となったため、オリパラ準備局や福祉保健局、設営業者との打合せを重ね、来園者の安全を確保しつつ安全な作業となるよう調整





# 善福寺川緑地

所在地：杉並区／開園面積：18.08ha



サクラ並木と心やすらぐ緑の回廊

## おうちで自然観察会～さまざまな動画配信～

事業計画 No.3-②-55、No.4-協-3 / 評価区分 23



### コロナ禍でも楽しめる工夫をこらした自然観察会

毎年開催しているセミの羽化観察会に加えて、コロナ禍でも公園の自然を感じていただけるよう、セミの羽化の様子をまとめた動画配信と、今回新たにセミが鳴いている様子をまとめた動画を配信。また、誰でも楽しく学びながら観察できる、観察クイズオリジナルシートを作成して提供しました。



アブラゼミの羽化動画



セミの鳴き声動画



間近で観察することが難しいセミの鳴き姿を撮影し、**全4種類の鳴く姿を配信。**



鳴き方や鳴き声の違いを紹介し、セミの生態を**学べる機会を提供。**

観察クイズオリジナルシートは、公園で観察する際に使用することはもちろん、今回制作した2種類の動画のQRコードを掲載することで、**公園以外の場所でも観察しながら楽しく学べるよう工夫しました。**

鳴き声動画で撮影した4種類のセミ

動画はSNSやデジタルサイネージで配信。



Twitter動画総再生回数  
約1,400回（3月末時点）を  
記録！インプレッション数  
約8,000回！

子どもから大人まで多くの方に、生命誕生の神秘さや素晴らしさを感じていただくことができ、生きものに興味・関心をもつきっかけを提供することができました。



ニイニイゼミ



アブラゼミ



ミンミンゼミ



ツクツクポウシ



## 新しい生活様式にあわせた防災訓練

事業計画 No.3-④-14・15・62・63・67、No.4-協-1 / 評価区分 25・33



### 個人単位での防災訓練を実施

- 従来**
- 町内会や団体に所属すること（参加者が限定的）
  - 日時や内容を事前に決めた上で実施
- 密集するためコロナ禍では訓練中止が相次いだ
- 新たに**
- ひとり、友人単位で実施（少人数）
  - 希望にあわせて訓練内容を決定
  - いつでも気軽に防災訓練に参加できる
- コロナ対策（3密）しながら訓練が可能**

- 効果**
- 防災訓練のイメージを変え、新たな参加者層を取り込むことで、来園者個人の防災対応力を向上させることができました。
  - コロナ禍においても防災訓練ができるため、地域の防災力維持に努めました。

かまどベンチの開閉のみ、など従来の訓練では難しいピンポイント訓練の要望にも対応しました。



## 公園を取り巻くニーズを配慮した園路等の改善

事業計画 No.3-③-36・55 / 評価区分 2



### 誰でも歩きやすい園路への改善

- ◆公園のポテンシャルを上回るゲリラ豪雨の増加
- ◆降雨後に泥濘となる園路の利便性向上等のニーズが増加
- 計画的改善!**
- ◆改善計画の作成（まずは主要動線から!）
- 解決策!**
- ◆立地条件を考慮して碎石と砕砂による砕砂舗装やアスファルト舗装へ改良
- ◆降雨時、降雨後にも誰もが安心・安全かつ快適に利用できる園路の拡充
- 効果の検証!**
- ◆顧客満足度調査では、「園路やベンチなどの施設の利用のしやすさ」のポイント向上（昨年度比+0.1）につながりました!



歩きやすさを重視して碎石舗装からアスファルト舗装へ



雨が降っても誰もが歩きやすい砕砂舗装へ改良

## 野球場芝生向上に向けた取組

事業計画 No.3-③-37・38 / 評価区分 5



### 自動芝刈機の導入によるグラウンドコンディションの向上

- ◆野球場外野にロボット芝刈機3台を導入
- メリット!**
- ①常に刈高2.5cm程度の良い芝生管理
- ②内野整備等に十分な時間・労力の確保
- 効果!**
- ・内野・外野とも整備が行き届き、野球場全体の維持管理の質が向上。
- 効果の検証!**
- ・利用者アンケートでは、ロボット芝刈機導入前、後のグラウンドコンディションの状況では75%が以前より「良い」という評価を頂きました!!



ロボット芝刈り機3台を導入



野球場利用者にアンケートを依頼



利用者アンケート 75%が高評価!



# 和田堀公園

所在地：杉並区／開園面積：26.05ha



**WA! × 3** 古代から  
現代まで人が集まる公園

## 地域と共に取り組む生物多様性～コウホネ再生プロジェクト～

事業計画 No.3-②-45、No.3-③-32・73 / 評価区分 6



### コウホネ再生プロジェクトによる地域連携

昨年度から開始したコウホネ再生プロジェクトを、今年度も引き続き取り組みました。昨年度に採取した土から芽が出なかったため、有識者へ相談し、和田堀池から埋土種子が含まれている泥を再度採取。**連携している近隣小学校4校と郷土博物館に改めて配布しました。**また、**今年度より近隣小学校1校にもコウホネ再生プロジェクトに新たに協力いただくこととなり、トロ舟を配布して育成・観察を依頼しました。**（延べ協力小学校5校）

#### コウホネ再生プロジェクトとは？

2018年のかいぼりで、外来種アメリカザリガニが増加。その食害で絶滅危惧種のコウホネが絶滅してしまったため、土の中の埋土種子を発芽させ、コウホネ再生を目指すプロジェクトを立ち上げました。



### 初の試み！

一昨年に和田堀池から採取してサービスセンターで育成しているコウホネの見学会を一般来園者と近隣小学校に向けて実施しました。かつてコウホネが群生していた和田堀池の前で行い、職員が生態や育成状況などを説明。**1日で約90人の方に見学いただき、コウホネ再生プロジェクトについて多くの方に普及することができました。**小学校の生徒たちは、自分たちが育てているコウホネの実物を目にするすることで、希少植物への関心や興味を深め、コウホネ再生への理解につなげることができました。



連携施設だけでなく、**地域の方々にも広くコウホネ再生プロジェクトについて情報発信することで、希少植物保全取り組みへの理解・普及啓発を図ることができました。**



## 古代にタイムスリップ！和田堀の歴史をたどる動画配信

事業計画 No.3-②-7、No.4-イ-1 / 評価区分 20



### 郷土の新たな魅力を動画配信

毎年行っている古代イベントの代替として、**初めて和田堀公園の歴史に関する動画を制作・配信**しました。職員で園内数ヵ所を撮影し、和田堀池や周辺の歴史、遺跡について紹介しました。古代を感じていただきながら、自分たちが住んでいる郷土の魅力を新たに発見してもらうことができ、より地域に根付いた動画を配信することで、公園の魅力向上につなげることができました。



## 大人も子どもも！楽しみながら学ぶ防災ガイドツアー

事業計画 No.3-③-14・15、No.4-自-1 / 評価区分 23・33



### 気軽に少人数で学べる新たな防災の取組

◇対象者

- 何気なく公園を利用している方（散歩など）
- 楽しみながら防災を学びたい方

◇ツアー内容

- ①TOKYO PARKS PLAYをダウンロード
- ②防災アプリに従って、ガイド役の職員と共にさまざまなクイズに答えながら、園内の防災スポットを巡り、使い方などを学ぶ

◇ガイド役の職員



ツアーガイドとして、防災公園の役割や園内の防災施設の使用法、ときおり杉並区の防災施設の内容も盛り込みながら防災に興味を持ってもらえるよう楽しいトークで進行しました。同時に**園内の自然や善福寺川について解説**を行いました。

◇効果

○エンターテインメント性を高めることで、ゲーム感覚で学ぶことができ、今まで関心がなかった方でも防災を意識するきっかけを提供することができました。



園内の防災スポットだけでなく、杉並区の取組内容も織り交ぜることで**地域全体を包括した防災普及・啓発**を行うことができました。



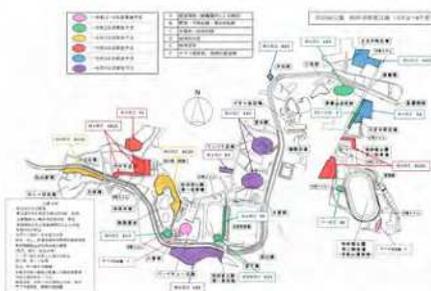
## 計画的樹木管理と樹木剪定ニーズに対する迅速な対応

事業計画 No.3-②-21・23・24・63・65・66、No.3-③-37 / 評価区分 5・8



### 計画的な緑の維持と近隣の個別ニーズへの対応

自然の豊かさで来園者満足度の高い公園ですが、一方で外周に隣接する住宅や施設からの樹木剪定などのニーズも少なくありません。これらの課題解決には**①5ヵ年樹木管理計画に基づき予防保全的剪定、②個別の樹木剪定ニーズに対する迅速な剪定が不可欠**です。本年度は樹木に関わる要望が33件、127本（3月末時点）の個別の樹木剪定ニーズに対し、迅速な対応を行い、多数の感謝の声を頂きました。



5ヵ年樹木管理計画に基づく予防保全的剪定



剪定ニーズへの個別対応の迅速な実施



# 汐入公園

所在地：荒川区／開園面積：12.93ha



## ハーブで結ぶ人々の交流 結び目となる公園

### ハーブの魅力発信！ハーブガーデンリニューアル始動

事業計画 No.3-②-111、③-74／評価区分 20、23



#### 地域の子ども達と作る「キッズガーデン」

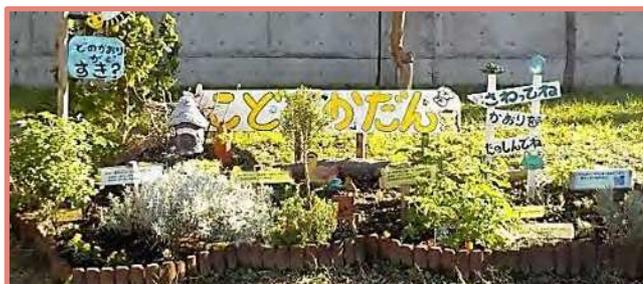
ハーブガーデンリニューアル1年目が始動しました。これまでボランティアと協働で行って来たハーブガーデンを、これからは地域の方々と一緒に創り上げ、地域交流の場としても利用できるよう整備を進めます。

今年は、**地域の子ども達と新たに『キッズガーデン』を整備**しました。

- ◆近隣保育園と週に1回「花苗植付」や「花がら積み」を実施
- ◆近隣小・中学校と「植付け体験」



子ども達に植え付け方法を教える



子ども達の手で、どんどん進化するキッズガーデン

完成したキッズガーデンは、子ども達と一緒に、「作る」⇒「育てる」⇒「利用する(あそぶ)」の流れを基本として事業を継続させ、ハーブに触れ、学び、遊ぶ場として活用してまいります。

### 今年から専門家を迎え、デザインやワークショップを発展させ、 ハーブの魅力をさらに発信します。

#### ハーブの香りカフェ オープン

ハーブガーデンで収穫したハーブを50種類以上展示し、名前や効能、香りを楽しめるカフェをオープンしました。希望者には、お好きなハーブを不織布のパックに詰めて作る『サシェ作り』体験を楽しんでいただけます。

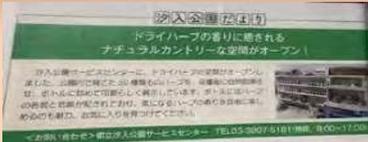


1日約30人の方が訪れる

『ハーブの香りカフェ』

地域情報誌「汐入かわら版」

に掲載されました♪



職員が制作...  
オリジナルスタンプが可愛い『サシェ袋』

ハーブ選びは...  
香りや効能で  
お好みのハーブを選べるのがポイント



## 地域の力をひとつに ～地域連携防災訓練～

事業計画 No.3-④-64, 67, No.4-協-4 / 評価区分 13



### 発災時とるべき行動を地域住民と訓練

地元町会との防災会議にて、発災時における課題として、①地域住民が集合場所を理解しているか。②町会ごとの点呼連絡が滞りなく行えるのか。の2点が課題に挙がりました。そこで今年は2つの課題に向けた訓練と防災トイレの組立訓練を実施しました。

### 地域課題に寄り添った 訓練を約80人で実施



訓練の様子

## 子どもは地域で育てる～子どもの年齢層に合わせた連携～

事業計画 No.3-②-36, 59, 136, No.4-1-2, 協-2, 1-3 / 評価区分 20, 22



### ウォールオーナメント

園内保育園と連携して、壁掛け花壇を実施しました。園児が大切に育てた花のバトンを受け取り、公園に来られる沢山の来園者楽しんでいただくことができました。

子ども達が保育園で育てた花

壁掛け花壇にして公園に設置

### 次年度参加要望多数



子どもの健やかな成長をお手伝い



マリーゴールドで華やかに

### きままにボランティア

近隣学童の子ども達を誘致し、ボランティア活動が始動しました。花苗の植付やゴミ拾い等を継続して行っています。

### 新たな連携拡充



かわいいサテンシールで子ども達のやる気をアップ♪



花の特徴やゴミの分別方法など正しい知識を



汐入ふれあい館(学童)の子ども達

### アソビスクール (一部オンライン)

小学2年生を対象に『アソビスクール』を実施しました。今年は地域防犯に目を向け、新たに防犯の意識付けについて学んでいただく内容を取り入れました。

「アソビスクール」で学ぶこと

- ・防犯の意識付け
- ・遊ぶときの注意事項や事故事例
- ・何でも質問コーナー 等

### 連携小学校を拡充 180名の生徒が参加



リスクを正しく理解し危険回避力を高める

汐入東小学校に加え  
今年は汐入小学校を新たに誘致

## 地域住民の声に迅速に対応

事業計画 No.3-②-23, 27 / 評価区分 1, 3



### 計画的な施設改善～トイレ～

- ◆利用頻度の高い3号トイレの小便器を交換
- ◆尿石除去や床面のコーティング処理等の実施

### 利便性・快適性を向上



Before

After

### 警察や近隣学校と連携した深夜騒音対策

- ◆子ども達の深夜公園利用により騒音問題発生



- ◆地元警察と連携し夜間パトロール体制を強化
- ◆近隣住民に対し、迷惑行為として通報するよう共有
- ◆夜8時以降の公園利用は控えてもらうように、近隣学校の生徒や保護者に依頼



### 地域一体で夜間騒音問題を解決!



# 城北中央公園

所在地：板橋区、練馬区／開園面積：25.30ha

いつまでも愛される  
みんなで育てる公園



## 子どもたちに学びの場を！ 様々な体験型イベントを開催

事業計画 No.3-②-55、No.4-協-4 / 評価区分 22



### 子ども達のための青空学習を開催

コロナ禍で学びの場が少ないことが課題であった桜川小学校と公園ボランティアの四季の会と協働し、学校長やPTAが見守る中、子ども達にモノづくりの楽しさを知っていただく巣箱づくりの青空学習を開催。

#### 野鳥の生育環境を学ぶ機会の提供



校長先生に手伝ってもらった巣箱づくり

### コロナに負けない！夏休み子どもスペシャル

ボランティアや地域の親子でとんぼ池を清掃した際に確認した、水辺の生き物写真をサービスセンター前に掲出。一番好きな生き物に金色、二番目は銀色、三番目以降は黄色のシールを貼付してもらう展示会を開催。

#### コロナ禍でも夏休みの親子が公園を満喫！



一番人気はカルガモ

## 野球場の快適なフィールド改善

事業計画 No.3-②-24・144 ③-27・37・55・57・60 / 評価区分 2・5・8



### 野球場の良質な維持管理の推進

野球場は利用頻度が高く、整備されてから長年が経過し不陸、排水不良などの支障が目立っていました。利用者からの改修要望の声を管理に反映し、今年度は野球場の表層の補修工事を実施。不陸が改善され、特に降雨後の水はけについては、大きな効果が確認されました。また、老朽化したスコアボード、水飲みの補修を行いスポーツ施設の改善にも努めました。



降雨後の水はけ効果発揮

付帯する施設も併せて改善して  
快適なフィールドに



再塗装等により清潔感アップ！



見やすくなったスコアボード



## 地域を愛し、地域から愛される公園づくりのために

事業計画 No.3-②-22・68、No.3-④-7・14・32・37・62、No.4-協-1・2 / 評価区分 13・22・30



### 公民一体！ボランティア等との協働で「3つのゼロ」達成！

公園がハブ拠点として機能的に人と人をつなぎ、魅力ある公園に！

1. パークミーティングの開催(6回) ▷ 公園管理に対する心配ゼロ
2. 看護学校や都立高校との清掃活動 ▷ 園内のゴミゼロ
3. 板橋・練馬警察署との様々な連携 ▷ ホームレス、防災への不安ゼロ



上 近隣の看護専門学校が参加した園内清掃  
右下 板橋・練馬警察署との合同防災訓練

▶ 公民一体、人の輪で「愛される公園」として成果につなげました。

## とんぼ池周辺の充実 生きものの生息環境整備と生物多様性の推進

事業計画 No.3-③-32・34、No.4-協-3 / 評価区分 6



### ボランティアとの協働清掃 とんぼ池の水抜きと湛水

例年は、ボランティア中心の活動でしたが、今年度は公園の維持職員が全員参加して、一緒に作業を行いました。

とんぼ池の生態環境を知ること  
で自然の豊かさを学習する機会を提供



8種類の生きものを確認

### 野鳥のオアシスづくり 野鳥の水飲み場を新設

既設のとんぼ池の水深では野鳥が近寄らないため、水飲みや水浴びの習性に着目して、新たに水飲み場を設置し生息環境を整えました。

利用者が野鳥観察を楽しむ  
場所としての機能拡充



公園職員手づくりによる野鳥の水飲み場

### チョウのオアシスづくり ブッドレアの植え付け

利用者の方々が簡単に自然観察が可能な場所として、チョウが好む吸蜜植物ブッドレアを3本植え付け、とんぼ池周辺地にチョウのオアシスを造りました。

貴重な生きものが集まる  
生息環境づくりを推進



チョウの誘致には欠かせないブッドレア

## ウィズコロナだからこそ！ 高評価を得た公園情報の発信

事業計画 No.3-②-84・87、No.4-イ-1 / 評価区分 21



### インプレッション数6万超えの野鳥観察

親鳥が幼鳥にエサの昆虫を運ぶ営巣シーンを撮影し、SNSで発信。インプレッション数 61,570件、動画視聴回数 8,767件、♡ 598件と大変好評でした。野鳥紹介は今後もシリーズ化して公開を続けていきます。



シジュウカラの営巣の様子

### 例年とはちょっと異なる季節の風物詩

利用者や地元区から高評価をいただきました！

風になびくこいのぼりと、ソーシャルディスタンスを求める横断幕の並列が「映える」と好評であったため、練馬区公式フェイスブックで紹介。公園の魅力や注目度を高める注目度の高い情報発信につながりました。



練馬区公式フェイスブックでも紹介され、区報の表紙にしたいとの意向もありました。



# 光が丘公園

所在地：練馬区、板橋区／開園面積：60.78ha



**再発見がいっぱい！  
親子で楽しめる  
コミュニティパーク**

**祝！開園40周年記念イベント～光が丘公園の今昔を辿る～**

事業計画 No.3-②-27・85・111・112、No.4-自-4・5 / 評価区分 21・23



**開園40周年を記念して『ひかり、みっけ。』を開催！**



展示室（見学状況）



## 思い出写真展「私と光が丘公園」

光が丘公園の思い出の写真とエピソードの一般公募や練馬区との密な連携により、写真や資料等が約90点集まりました。また、所蔵していた開園前～公園造成中～開園当初の歴史を感じることができる貴重な写真もあわせて公開・展示したことで、地域の多くの方々に公園や自分たちが住んでいる光が丘地区の今昔についてあらためて知っていただく機会につながり、期間中約700人の方々にご覧いただけました。

## 40周年記念ラリー

園内を散策しながらグラントハイツ時代の面影を探す、子ども向け・大人向けの2種類を用意し工夫しました。期間中350組約800人の方にご参加いただき、光が丘公園の歴史を学んでいただけました。



光が丘公園での思い出やイベントの感想などを自由に書いていただいた。

地域の方々と歩んできた40年。光が丘公園の歴史を、地域の方々の思い出とともに振り返りながら、多くの方々に光が丘公園の新たな魅力を見つけて（ひかり、みっけ）いただくことができました。



空気で膨らむ巨大3Dエア一人形

## 広報PR

昨年度に制作したマスコットキャラクター「ひかりんぐ」を最大限に活用し、園内を装飾することで、公園への愛着の醸成や40周年イベントのPRにつなげました。40周年記念オリジナルホームページでは、約5,000アクセスいただくことができ、効果的なPRを行うことができました。



## ネガティブ⇒ウェルカムに変換。飼い主に寄り添った取組

事業計画 No.3-②-113 No.4-自-1 / 評価区分 1



### 企業連携による「わんだふるマナーキャンペーン」を幅広く展開

これまでの禁止や注意といった指導ではなく、マナーの良い飼い主を褒めることでマナー啓発を図ることをコンセプトに、共感を得られるような表現の工夫や働きかけにより、犬を飼っている人も飼っていない人も過ごしやすい公園を目指すキャンペーンを企業（株式会社 ワンQOL (WanQol)）と連携して行いました。この取組は、光が丘公園をはじめ全18の都立公園で幅広く展開しました。



キャンペーンポスター

#### マナーアップポスター

公園で多く見受けられるトラブル事象を、親しみやすいイラストとポジティブワードでメッセージ性を込めた8種類のオリジナルポスターを約1,000枚製作・掲示。



マナーアップポスター

#### LINEを活用したクイズ

LINEを活用したマナーに関するクイズを新たに作成し、マナーパックを配布するキャンペーンを実施。（LINE登録者約12,000人）



マナーパック



LINEクイズ画面

企業と連携することで訴求力の高い取り組みとなり、公園は飼い主にとってウェルカムなスペースであることを認識いただき、そのためにもマナーが必要であることを多くの飼い主に発信することができました。



短期的なイベントではなく、長期的なキャンペーンを行うことで、犬を飼っている、飼っていないに関わらず、多くの来園者にマナーについて考えていただく機会を提供できました。



WanQol Twitterでの広報



WanQol Instagramでのライブ配信

## 大規模救出救助活動拠点（野球場）の整備と防災の普及・啓発活動

事業計画 No.3-②-144、No.3-③-27・37・55・59・60 / 評価区分 2



### 計画的なグラウンド整備

3ヵ年計画で4面あるフィールドの補修を行っており、最終年度の本年はC野球場内野グラウンドを整備。不陸などが改善され、特に降雨後の水はけについては、大きな効果が確認されました。

### 直営職員の技術力で効率的な日常管理の強化

- ◆マウンド付近では塩化カルシウムを使って固定化により、プレーしやすい環境を長期間キープ。
- ◆人力作業から動力作業を導入し、これまでの作業時間を約50%短縮。

### 大規模救出救助活動拠点の候補地を知る

発災時の大規模救出救助拠点となる野球場を含めた、公園の防災施設の運用方法などを、防災ウォークラリーの参加者に説明し、普及・啓発を図りました。



降雨後も水はけに大きな効果発揮



塩カルを散布したマウンド





# 舎人公園

所在地：足立区／開園面積：64.49ha

子ども達の元気な声と  
笑顔があふれる舎人公園



## 冒険の丘・幼児の遊び場オープン！

事業計画 No.3-②-61、③-27 No.4-イ-4 / 評価区分 1、20



### 利用者目線に立った運営～子ども達の遊び時間をより充実～

『冒険の丘』と『幼児の遊び場』にはスタッフが常駐し、案内業務や利用調整を行っています。利用者の声に耳を傾け、子ども達が安全に安心して利用できる環境を整えています。

#### 利用者ニーズを正確に把握

- ◆1 利用対象年齢やルールの見直し
- ◆2 わかりやすい利用案内看板増設
- ◆3 利用頻度が高い遊具周囲は人工芝へ
- ◆4 新たに駐輪場を増設
- ◆5 遊具に防音シートを張り騒音対策

#### 常に改善を図り利便性向上



◆1 小さなお子様でも保護者付き添いで遊んでいただけるようルールを見直し



◆2 利用案内はわかりやすいものを



◆3 人工芝に張替え怪我のリスクを軽減



◆4 自転車利用が増加し新たに駐輪場を増設し、利便性と安全性を確保

### ベビー休憩室を安心・快適な環境に

冒険の丘付近のベビー休憩室は、多い日は40件を超える利用があります。スタッフが定期的に消毒や換気を行い、安心・快適に利用いただけるよう徹底しています。



### C地区を巡る『ゾロリ』とコラボしたアプリ

- ◆カシオ計算機(株)と(株)ポプラ社と連携
  - ◆セルフガイドで巡るアプリを新たに制作・配信
- 子ども達に大人気！参加者500人超！**

密にならずに楽しめるコンテンツを提供しました。





## 公園を地域交流の場に

事業計画 No.3-②-111 No.4-自-3 / 評価区分 23



### 「ふれあいフェスティバル」開催

ボランティアや地域と連携したプログラム  
『花摘み体験』『野草＆野鳥観察会』  
『足立区の匠紹介』『ケータリングカー出店』等  
**地域交流の場＆公園の魅力発信**



花摘み体験＆ケータリングカーも大盛況

## 自然豊かな魅力を発信～自然と触れあおう～

事業計画 No.3-②-45 No.4-協-1 / 評価区分 22



### 「野草観察会」開催

野草ファンが多く、ボランティアと協働で「野草観察会」を開催しました。山地生の種類など日ごろ目にする機会が少ない野草を中心に解説し、人気を集めました。

### 昆虫・野鳥のセルフガイドツールの充実

コロナ禍においても散策を楽しんでいただけるよう、園内に生息する昆虫や野鳥について学べるセルフガイドツールを充実させました。子ども達の夏休みの宿題の題材としても人気を博しました。

## ニーズがあるプログラムを提供＆公園の魅力発信

|  |  |   |  |
|--|--|---|--|
| <br>シモバシラの開花 | <br>シモバシラの水柱 |  |  |
| <br>タヌキマメ   | <br>ナンバンギセル |   |  |

子ども達から特に人気が高かった『シジュウカラ』＆『トンボ』

## 地域の安全・安心を守る

事業計画 No.3-②-24、75、76、81、145、③-43、54、④-14 No.4-協-4 / 評価区分 1、13、14、30



### 地域連携防災訓練

◆防災士等有資格者の職員が講師となり、地域住民に指導

- ・ AED、消火器使用訓練
- ・ 防災トイレ組立訓練

### 命を守る行動を 実践的な繰り返し訓練



職員がAEDの使用方法を指導

### 地域住民～騒音対策～

◆スケートボードの夜間騒音発生

- ◆陳情に対する丁寧な対応
- ◆警察と連携した夜間パトロール
- ◆夜間巡回特別警備の実施
- ◆防犯カメラ・大型看板等の設置

### 騒音問題を解決



大型看板を設置

### 2年ぶりに浮球の池を再開

◆利用問合せ800件越の需要高！

- ◆午前・午後の入替制に変更
- ◆利用ルールを丁寧に説明
- ◆入念な点検・整備・清掃
- ◆スタッフが常駐し利用調整

### ニーズに合わせた運営



2年ぶりの再開に喜ぶ子ども達



# 水元公園

所在地：葛飾区／開園面積：96.36ha



## 生物多様性を守る 緑と水の憩いの水元公園

### ハナショウブの魅力向上の新たな取組

事業計画 No.3-②-12、28、30、63 No.4-イ-4、5 / 評価区分 20



#### ハナショウブを楽しもう

菖蒲祭りは残念ながら今年も中止となりましたが、ハナショウブをより多くの方に楽しんでいただくためのコンテンツを充実させました。

- ◆ハナショウブ園の一般開放
- ◆25種類のハナショウブを楽しめる棚花壇を設置
- ◆品評会～人気投票～
- ◆開花情報＆品種紹介をTwitterで毎日投稿



昨年は周りを囲い、外側からしか見れなかったハナショウブ園。今年は開放しました。



サービスセンター前に設置した「棚花壇」＆品評会に投票する来園者

### コンテンツ充実＆魅力発信

### 希少植物の保護増殖

事業計画 No.3-②-46、③-32 / 評価区分 6、22



#### オニバスの開花

オニバスの幼葉は一時アミドロなどの藻やザリガニの被害にも合いましたが、ボランティアと協働で対策を図り、大きな花を咲かせることができ、希少種の保護増殖に努めました。



成長過程を一般公開

#### ガガブタの増殖に成功

今年、ガガブタの増殖に成功しました。ボランティアと協働し、土の敷き込みや耕耘を行い、120株を移植した結果、展示池に約100輪の花を咲かせることができました。



貴重なトンボの産卵場所となる

### 利便性や快適性向上に向けた計画的な施設改善

事業計画 No.3-③-12、27 / 評価区分 3



#### 休憩舎の補修

園内の休憩舎は、利用頻度が高く、発災時には多くの避難者を受け入れる可能性もある施設です。浸透雨水等の影響から錆の進行（初期症状）を早期発見し、速やかに補修工事を行いました。

- ◆補修手順 ①高圧洗浄（不安定なコンクリートを除去）→②鉄筋ケレン（錆落とし）→③防錆塗料塗布→④モルタル閉塞→⑤撥水剤塗布

### 耐水性を高め、利便性の向上＆発災時への備え



休憩舎支柱の施工前後



## ボランティア活動の活性化

事業計画 No.3-②-36 No.4-協-4 / 評価区分 22



### きままにボランティア

ボランティア活動は、高齢化や未定着が課題となっております。今年から1日でも参加可能な「きままにボランティア」を始めました。

- ◆Twitterで様々なボランティア内容を積極的に発信  
外来種駆除・脱穀・ヨシ狩り・草刈り・清掃等

**5日間で50人超えの参加  
ボランティア活動を活性化**



外来種駆除 & ヨシ狩りの様子

### カワセミ写真展

「かわせみ倶楽部」の企画展を今回初めて水辺の生きもの館で開催しました。

- ◆カワセミの写真展示
- ◆不動産水質改善の取組紹介

**ボランティア活動を広くPR  
延べ3,000人を超える来館者**



利用者とボランティアが交流できる機会にもなった

## 地域や公園利用者と防災について考える

事業計画 No.3-④-12、14、61、67、68、No.4-協-3 / 評価区分 13



### 地域町会防災訓練に初参加

- ◆中之橋町会の防災訓練
  - ・AED、消火器使用訓練
  - ・119番通報訓練
  - ・防災公園の役割を紹介

**防災対応力向上**



地域の方とAED使用訓練を実施

### 公園利用時の発災を想定

- ◆少年野球チームと初防災訓練
  - ・練習中の発災を想定した訓練
  - ・給水拠点の確認
  - ・かまどベンチの使用方法を紹介

**防災意識の普及啓発**



約100名の子供達と訓練を実施

### 地域で取り組む防災

- ◆地域防災力について意見交換
  - ・要配慮者対策
  - ・地域防災力向上の具体的取組
  - ・水害に目を向けた訓練を検討

**地域で減災を考える**



区・消防・警察・町会・学校と開催

### 「防災フェスタ」開催

- ◆地元関係各署・企業等13団体で開催

〈プログラム〉

- ・ちい坊放水訓練 ・起震車 ・白バイ試乗 ・災害救助訓練演習
- ・警察犬演習 ・災害用伝言ダイヤル体験 ・消火器体験
- ・災害時ドローン体験 ・備蓄品配布
- ・持ち出し品なあにパネルクイズ ・各ブースを巡るスタンプラリー

**初動対応を学べるコンテンツを充実**



ちい坊放水訓練



災害用伝言ダイヤル体験

## 地域の課題を解決

事業計画 No.3-②-25 / 評価区分 1

### 対話を重視した丁寧な利用調整

公園利用者や近隣住民からいただく要望や陳情等は、1件1件丁寧な対応で解決に導いています。

- ◆公園利用者と住民の騒音問題

- ・正確な情報把握
- ・双方意見を聞く場を設ける
- ・対応策について利用調整



**地域の課題を解決**



騒音問題について話し合う



# 篠崎公園

所在地：江戸川区／開園面積：31.27ha



地域の和をつなぐ  
篠崎公園

## 子ども達にたくさんの笑顔を

事業計画 No.3-②-67、87、110、No.4-イ-4、自-2 / 評価区分 20、23



### アプリを活用した、VR式の新しい試み！

#### ◆仮想篠崎公園で遊ぶ

『ハーモニーフェスティバル』

職員が描いた公園のイラストに子ども達  
が書いた絵が動き出す！

**イベント満足度9割超**

**未就学児や小学校低学年の子ども達に大人気  
4日間で約400人が参加！！**



専用紙に自由に絵を書く



スキャナで読み込むと書いた絵が動き出す



動いている絵をモニターで観る♪

### 篠崎公園アジサイWeek

#### ◆アプリを使ってアジサイ園を巡る

- ・クイズに答えながら楽しく散策
- ・開花情報をツイッターで毎日配信

**開花情報のツイッター  
インプレッション50,000回超**

**イベント満足度9割**



各スポットを巡り、アジサイについて学んでいただきながら楽しく散策♪

### めざせ！ドングリマスター

#### ◆職員手作りドングリ冊子&工作キットを配布

- ・完成作品を後日サービスセンターに持参
- ・作品をツイッターで発信・紹介

**100人参加♪**



**子ども達に自然と親しむ機会を提供**

### 手作りリースを飾ろう！

#### ◆クリスマスリース作りを開催

- ・材料はボランティアと職員が制作
- ・木の実やドライフラワー等すべて園内の発生材

**約50人参加♪**



**親子で楽しく参加&公園の魅力PR**



## 地域住民の不安解消に向けた取組

事業計画 No.3-②-22、③-25、60、④-11、12、13 No.4-協-3 / 評価区分 30、32



### 高台化についての住民説明会を開催

- ◆高台化工事概要と公園の利用制限等についての『住民説明会』の開催を東京都に提案し、実現
  - ・警察や消防、近隣町会や自治会等への出席調整

#### ◆当日の内容

### 各会の代表40名の方が参加

篠崎公園より

- ・発災時における篠崎公園の役割
- ・住民の初期行動の確認
- ・洪水発生前の広域避難の徹底
- ・公園協会の参集体制と訓練紹介 等

東京都より

- ・高台化の具体的な工事内容やスケジュール、公園の利用制限等

江戸川区より

- ・防災トイレ増強計画
- ・水害時の広域避難に対する助成金制度案内

当日の内容は、各会代表から地域住民へ伝達

### ◆地域住民の不安を事前に解消◆

### ◆警察や消防、自治体、公園の連携強化◆



東京都に提案し、全面協力！  
地域住民の不安解消

各会代表の方は  
十分な理解を示していただけました。

## 水害への備え

事業計画 No.3-④-4、16、69 / 評価区分 13



### 外水氾濫タイムラインの検証訓練

- ・復旧体制の検討やタイムラインを作成
- ・公園から持ち出す書類等の精査・準備
- ・氾濫を想定した安全な運搬ルートを決定
- ・帳簿類等を葛西臨海公園に運搬する検証訓練を実施

### 発災時への備えや復旧体制を整えた



帳簿類等を篠崎公園から葛西臨海公園へ運搬

## 利用者ニーズに応えた施設補修

事業計画 No.3-③-27 / 評価区分 2



### 飛び地の車止め補修

篠崎公園は多くの飛び地があり、利用層も様々です。視覚障害や高齢の方々の要望に応え、各飛び地の車止めを黄色の脱着式スチール製に交換しました。

### 視認性・利便性向上



### 雨水流出防止対策

ゲリラ豪雨時には、雨水が駐車場に流れ込み駐車場内の通行に支障が出るとの要望に応え、雨水を遮断するキャッチ排水施設としてU型側溝を設置・改善しました。

### 利便性向上





# 葛西臨海公園

所在地：江戸川区／開園面積：77.85ha



利用者本位の公園を目指して！  
人と海と花と鳥と

大人も子供も！コロナ禍でも安心して楽しめる多彩な連携イベント  
万全の感染症予防対策で公園を楽しむ

事業計画 No.3-②-25、32、35、57、84、④-6、13、31、49、52、53、57、58、59、60 No.4-都-3、自-1  
評価区分 13、20、23、24、30



## 公園に動物園がやってきた！

動物とのふれあいイベントを、公益財団法人えどがわ環境財団と共に開催しました。万全の感染症対策を施し事前の周知もしていましたが、「広々とした葛西臨海公園に行ったら動物とふれあえた」というサプライズに、当日来園した子供たちには笑顔があふれ、思いに残る一日を提供しました。



ポニーの乗馬は、子供たちで大人気

## SDGsをご存じですか？

江戸川区SDGs推進室と連携しSDGs啓発イベントを開催しました。葛西臨海公園が編集した海洋ゴミ問題を提起した小笠原からのビデオレターは「東京ガールズコレクション」公式アカウントで生配信され14万人が視聴し、SDGsとは何か、また、公園協会のSDGsへの取組みを広く発信しました。



海洋ゴミ問題を「ビデオレター」にして訴求

## 医療従事者へ感謝を伝える

江戸川区まちづくり課や江戸川区法人会と連携し、映画上映とサポーター基金事業「ランタンイベント」をコラボし開催しました。医療従事者と特別支援学級の生徒を招待し、会場を医療従事者への感謝を表現した淡いブルーの光のランタンで飾りました。招待者1,400人、一般観覧者400人に「葛西臨海公園の秋の夕べ」を楽しんでいただきました。



海に向かって広がる大きな空間を利用して

## 障がい者福祉施設や地元12自治会と連携した防災訓練

障がい者福祉施設に通う子供たちや、地元の12自治会と防災訓練を実施しました。コロナ禍での訓練のため参加者の人数を絞り、感染症対策を行いながら、公園にある防災施設や東京水辺ラインの船を使った輸送訓練など内容の濃い訓練を行いました。江戸川区の危機管理部と協力し、災害時の水道とトイレについても講義をしていただきました。



津波避難訓練も同時に実施



子供にもわかりやすい「しおり」を配布



## 鳥類園の資源を活かし、環境学習の舞台に

事業計画 No.3-②-26、27、65 No.4-都-1、自-8 / 評価区分 20、22、23、24



### 鳥類園を子供たちの秘密基地に

自然に触れ合うことが少なくなった子供たちに、鳥類園の豊かな自然を知ってもらいその目を輝かせようと、夏休み期間中、鳥類園で生き物の展示やミニツアー、生き物相談室を開催しました。また、**近隣幼稚園にも鳥類園出張授業を行うことで9月の子供たちの来園数は前年比160%に増加し、鳥類園に子供たちの笑顔が広がりました。**



公園の秘密基地で生きものに触れ合う



公園の秘密基地で生きものに触れ合う



幼稚園へ鳥類園出張授業

## 東京2020大会を迎え、おもてなしと安全対策の強化を

事業計画 No.3-②-26、51、61、62、92 No.4-都-5、自-5 / 評価区分 9、14、22、24、30、31、32



### 言語の壁を超えたおもてなし

駅前からクリスタルビューに続くメインストリートを「おもてなしロード」とし、**満開のヒマワリを咲かせお客様をお迎えしました。**近隣施設やボランティアなどと連携し、250基のプランターにヒマワリを咲かせ、**海に続く大規模デザイン花壇までのアプローチ**としました。



ヒマワリで彩る、おもてなしロード

### 公園連絡協議会が団結し、大会成功につなげる

公園が主催し近隣施設が参加する「公園連絡協議会」に、大会組織委員会や関係部局を招き大会に関する情報を共有することで、**公園を中心とする近隣施設が一体となって大会機運を盛り上げ、大会の成功につなげました。**



公園連絡協議会で情報共有と調整を行う

### 東京2020大会のサポート

「パラリンピック聖火リレー点灯式」は、開催直前にコロナ禍で実施内容が変更になり関係部署や警視庁と何度も打合せを行いました。**来園者への影響を最小限にとどめ、安全に式典が行われるよう、万全の体制を整えることで無事に終了することができました。**



聖火リレー会場、東京2020大会をサポート

## 芦ヶ池の流れの復元によるパークビューの創出

事業計画 No.3-③-18、20、43 / 評価区分 2、5、24



### 3か年計画に基づく景観復元

昨年度からの「芦ヶ池再生3ヶ年計画」に基づき、2年目は芦ヶ池までの延長約500mのほとり(河原)の景観を復元しました。周辺の樹木剪定や低木の刈込み、川底に堆積した土の除去、法面保護の土留め柵を更新し、**芦ヶ池までのリズムを活かした美しい景観を再生しました。**



法面保護、堆積土除去を実施し、景観復元へ



# 武蔵野中央公園

所在地：武蔵野市／開園面積：11.24ha



青い空と広々とした原っぱで元気いっぱい！

大きい空と広い原っぱが  
生活を豊かに

## 地域と花で彩るガーデンショー初開催！

事業計画 No.3-②-14、72、98、122、123、137、140 No.4-自-6、7／評価区分 23



自治体や学校、ボランティアと連携した公園の新たなコーディネート！オリ・パラ応援も！

- 修学旅行など制限がある中、思い出作りの場に！  
都立高校生240名が落書き花苗コンテナを制作
- 武蔵野市も巻き込んで東京2020大会のおもてなし
- 呼びかけた9団体が、公園を通して顔の見える関係に  
心ひとつに公園を彩り、達成感が地域力向上に。

※ 社会福祉おおぞら会、八幡町コミュニティ協議会、子どもの居場所リジョイス、発達支援つむぎ、倶楽部はらっぱ、武蔵野市等9団体が協力



コンテナにはチームで寄せ書きも



市も公園でホストタウン「ルーマニア」PRすることで知名度UP↑

## 廃材でハーブの寄せ植えを自分流に！コンテスト入賞者を公園パークスペースで紹介！

- 2週間前から作品制作  
⇒ ・ 出品者同志や、職員との会話が楽しい  
・ ハーブだけだと個性が出にくい  
など次回への提案も吸い上げることが  
できました。
- 31作品展示し、投票で3作品を選出  
紙とTwitterで約300名が投票！  
⇒ 出品者に限らず参加できる機会を設定
- 作品はすべてご自宅へ引き取られ、無駄  
にならないガーデンショーとなりました。
- 植物を使用した香り当てクイズ  
・ ガーデンショーでも活躍する  
アプリの新規製作と導入



出来上がったハーブ寄せ植え作品



来園者も気軽に参加。でも、意外と真剣



香り当てクイズは正解者多数



アプリ  
「キラキラ」「ふわ  
ふわ」などテーマに  
あった景色を園内で  
探して写真を撮る

ガーデンショーを目的に来援した方も、そうでない方も、コロナ禍で家族皆で楽しめるアイテムを用意し  
参加者全員が元気になる、公園の存在意義を高める取り組みになりました。



## 武蔵野の面影を残す生物多様性保全アクション（カワラケツメイ）

事業計画 No.3-②-46 No.3-③-32 / 評価区分 6



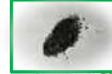
カワラケツメイ

### 絶滅危惧Ⅱ種

(野生での存続が困難になる事が確実)

- 令和元年度に開花確認したカワラケツメイは種子採取し、播種して数を増やしました。
- 神代植物公園と連携し、カラスノゴマ フジバカマの育苗を近隣の福祉施設と一緒に実施。

種も取れました！



子どもたちと一緒に選択除草

ツマグロキチョウやアサギマダラを呼び込み蝶などの昆虫が飛来する景色も併せて楽しめるよう取り組みました。

## 公園のシンボル「原っぱ広場」は来園者みんなの遊び場

事業計画 No.3-②-52、58、62 No.4-イ-3 / 評価区分 20、22



### 子どもの健全育成を目的に 2つのイベントを合体！！

- 子どもたちは好きな紙飛行機を選んで組み立て**134名が参加**
- 上手く作れない所は、**ボランティアがナイスアシスト！**
- 出来上がったら一緒に飛ばして**子どもたちの笑顔に気分爽快！**



地域ボランティア2団体に働きかけ実現した遊びの場は、活動の普及にも

### 新たに昔懐かしい遊びの 体験コーナーを用意

- ベイゴマや竹馬、羽子板、けん玉おはじき、お手玉などで**約90名**の子どもやご家族が遊び、**公園で遊ぶ楽しさを伝えました。**
- 昔の子どもたちは上手に遊び、子どもに羨望の目で見られ、**親の意外な一面を見せられたことも高い満足度につながりました。**



### 中島飛行機武蔵製作所と 公園の歴史を紹介

- 中島飛行機武蔵製作所の説明で日本で最初に空襲を受ける事になった理由を知る契機にした。

戦後公園になるまでの歩みを知ることで公園で平和を感じる機会に！



東園にある解説を「原っぱ広場」でも展示  
広く公園の歴史を知ってもらう機会に

## 地域防災力の向上 ～市と消防に依頼し、普段入れない施設見学も～

事業計画 No.3-②-96 No.3-④-37、40、63、64、65 No.4-自-1、4 / 評価区分 30



### 武蔵野消防署のご協力で起震車出動！

- 消火器を使った**消火体験**で家族が一致団結！
- 起震車は子どもでも怖がらない震度に調整  
**地震だ！まず火事にしない行動！**を家族で理解

### 園内防災施設を人数制限でツアーで見学！

- 参加者**16名**は**2組**に分かれてツアー開始！
- かまどベンチや**初めて武蔵野市の給水施設**も見学  
災害時の**水の大切さや仕組み**を伝えることができました。

コロナ禍で少人数での実施を生かした訓練や見学で「自助」「共助」を伝え**防災力向上を目指しました**



参加希望が多く、関心の高さが判明



犬も一緒の見学は公園ならではの  
防災士(職員)によるツアー



中々入れない施設を**初めて**見学！



お土産は、市が用意した非常食

# 府中の森公園

所在地：府中市／開園面積：17.14ha



芸術・文化とスポーツを通して  
みんなの笑顔があふれる公園

## 地域とともに作るインクルーシブな遊具広場

事業計画 No.3-②-27、60 No.3-③-36、54、59／評価区分2、30



### 子ども達がつけた広場と遊具のニックネーム

- 完成するまでの間にどんな遊具ができるのかを知っていただくため、**近隣保育園等4施設の子もたちに広場及び各遊具の愛称候補を依頼**。来園者にシールで投票していただきました。
- 結果、**3,500票を超える投票**があり、完成後も遊具に愛着を持ってご利用いただくことができました。



広場と12の遊具に愛称をつけ、広場の案内看板にも反映させました。

### 子育て・障がい者支援団体などを新たな力に！

- 地域の子育て・障がい者を支援する団体等を新規に開拓**。約10回の意見交換や、市の都民協働まつりへの参加で新規に**約40団体とつながりました**。これらを、更なる広場の普及や現場管理に反映させました。

### 約40団体とつながる！

リモート会議なども参加し、地域の声に耳を傾け、また、アンケート等をフィードバックし、関係を深めました



### 遊びのプログラムで認知度UP

- 事前アンケートやモニタリング結果を反映させ、11月・3月に遊びのプログラムを実施。

誰もが参加できる「絵本の読み聞かせ」や、広場の名前を横断幕に描き、1つの作品をつくるイベント、遊具や遊具のルールを遊びながら知るクイズラリーなどを実施し、遊具の普及啓発及び利用促進が図れました。

### 2回で約1,400人が参加！



「絵本の読み聞かせ」



皆で広場の名前の横断幕づくり

### ユニバーサルな施設改善ときめ細やかな安全管理

- トランポリンは靴を脱いで利用し、その周囲もそのまま走り回る子どもたちが多いことから、**細かい枝葉も毎日除去し、きめ細やかな管理を継続**しました。
- 駐車場からの動線上にある**休憩施設の段差解消や、広場傍のトイレの洋式化と子ども便座の新設**など、広場オープンに併せて周辺環境の改善も実施しました。



雨・霜や凍結等を9時までに除去



段差解消は高齢の方にも好評



## ラグビーWカップレガシーを子ども達へ ～地域を巻き込むムーブメント～

事業計画 No.3-②-15、108 No.4-自-1 / 評価区分 23

### 「もり公園とラグビー」サントリー・東芝の選手が園の魅力語る

- 2019年ラグビーWカップ日本大会を機につながった、ラグビーを愛する地域の方々との関係を保持し、園内ラグビー場の改修を見据え、次世代の子どもたちにラグビーの魅力を伝える取り組みを継続しています。
- 園内巡回で選手の公園利用を把握していたことから、今年度は、**地元ラグビーチームに依頼し、選手に公園とラグビーについて熱いメッセージをいただき、チームと来園者を公園が結ぶ新たな取り組みとなりました。**



リーグワン2チーム6選手からのメッセージ

## 来園者に配慮した快適な環境 ～徹底した安心・安全～

事業計画 No.3-③-54 / 評価区分 4

### オリンピック競技通過に伴う安全確保の取り組み

- 公園北西を通過するサイクルードレースの運営をサポートするため、**園地の樹木の徹底的な見直し確保**を行い、安全な園地を創出。当日は多くの人出がりましたが、死角を少なくしたことで不審物なども置かれず、スムーズな運営に寄与できました。



自転車競技通過の小金井街道沿いはすっきり

### 夏の水遊び施設とその周辺の安全確保

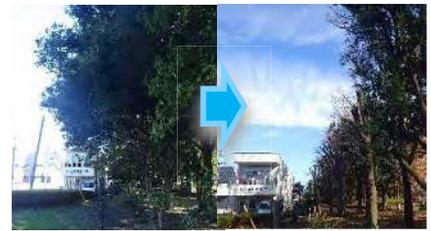
- じゃぶじゃぶ池・流れのオープン控え、**周辺の枯れ枝を含む安全確保の樹木剪定や低木の刈込を実施**。隣接の遊具閉鎖フェンスの安全管理なども徹底。オープン時には、たくさんの感謝の声をいただきました。



子どもの利用が多い施設周辺は死角解消を目的とした樹木手入れを実施し見直しを確保

### 樹木要望に適切に対応し、信頼関係を醸成

- 落葉苦情等から、外周樹木の改善剪定を判断。公園から住民へ丁寧な説明し、理解を得て大幅な剪定を実施。これを契機に、普段や夜間の情報などをご提供いただけるようになり、信頼関係に繋がりました。



住居側に徒長していた樹木を一掃、見直し◎

## コロナ禍での防災を考えます！地域の大人や子供達と一緒に

事業計画 No.3-④-13、14、15、61、63、65、69 No.4-協-2、自-6 / 評価区分 13

### 子ども達が楽しんで防災公園を学ぶゲームの開催

- 子供たちとご家族単位で10個の**防災施設を楽しみながら勉強するセルフガイドゲームに100組が参加**。消防写真展も同時開催し、コロナ禍で分散して体験できるようにしました。興味を惹くアイテムで、子どもにも防災意識を継続して醸成することができました。

### 地域の方が公共機関と一緒に防災を考える場の提供

- 防災連絡用議会を開催。公園や市、消防、自治会におけるコロナ禍での取組を情報共有するなど、関係強化を図ることができました。コロナ禍において訓練実施が困難な中、公園や市など地域の防災関係資料等を各自治会に配布し回覧を依頼するなど、地域の防災力向上に繋がりました。



屋外での防災展示とキッズイベントの様子



地震だけでなく、水害や防火なども話題に



# 武蔵野の森公園

所在地：府中市、調布市、三鷹市／開園面積：38.57ha

## 飛行機の離発着を仰ぎ見る 子育てにやさしい公園



### 都を全力サポート、オリンピック自転車ロード競技成功へ多大な貢献

事業計画 No.3-②-80、132、144 No.3-③-41、54、60 / 評価区分 14、32

#### 来園者目線、観客目線でのサービスの向上と安全の確保を推進

- 自転車ロードレース競技の会場になっていたため、都や組織委員会等が参加する会議が数多く設置されました。公園管理者として33回を超えるミーティングに参加することで、関係機関と綿密な連携を図るとともに、準備工事や円滑な大会運営を全面サポートしました。
- **地元住民や公園利用者との調和を主眼に**、支障枝剪定や台風対策等の維持作業強化や警察・地元町内会防犯部との連動、防犯カメラ設置等による警備強化安全確保、のびのび親子館やう回路などの公園利用制限情報等の利用者に対する**タイムリー且つ丁寧な情報発信**を行うことで、大きなクレームもなく、**大会成功に貢献**することができ、**府中警察署長から礼状をいただきました**。

#### 【多岐に渡る会議】

- ・会場設営関係  
(フェンス設置・装飾・清掃・セキュリティ等)
- ・休憩施設関係  
(オリパラ準備局、環境公社)
- ・ラストマイル関係  
(プロムナード工作物・装飾・施設管理等)
- ・駐車場関係 (制限・運用等)
- ・沿道コース関係 (資材置場等)
- ・各種検査対応 (組織委、警察、消防)

搬出入や作業の安全も来園者目線で確認



草刈等もタイムリーに行い、世界に美しい公園の風景を発信

### コロナ禍にも安全に、居場所提供を継続～子育て支援、楽しさも復活

事業計画 No.3-②-16、50、93、102、110、111、120、127 No.3-④-65 No.4-①-1、3、4、自-1、2、3、4、6 / 評価区分 20、23



#### のびのび親子館開館に感謝の言葉続々

東京2020大会後の開館にあたっては、ウェルカムフェアを実施し、147人の参加がありました。10月からは「絵本読み聞かせ」「親子ストレッチ」等子育て支援イベントも復活、イベントには約400人の参加がありました。コロナ禍で、孤立しがちの今、**地元の子育て支援スポットとして、また安心して交流もできる居場所として期待と支持が大きいことを再認識しました**。

#### 年間で4,500人が親子館に来館！



感染症対策を徹底し、安心安全



金魚のクラフト

#### 感染症対策を踏まえた自主事業にのべ3千人超

コロナ禍でも参加して楽しめる子ども遊びのイベントを少人数・分散開催等による感染防止対策を行ったうえで実施しました。活き活きと遊ぶ子供たちの姿に、**参加者からも熱い支持を得ました**。



虹色クリスマスツリー完成！

| 自主事業イベント         | コロナ対策       | 月   | 参加者(人) |
|------------------|-------------|-----|--------|
| 葉っぱと木の実のクイズラリー   | セルフ参加       | 10月 | 452    |
| ハロウィンおばけをさがそう    | セルフ参加       | 10月 | 1,326  |
| クリスマスリース作り       | 人数限定        | 12月 | 12     |
| むさ森フェスタ①虹色クイズラリー | 分散開催・セルフ参加  | 12月 | 752    |
| むさ森フェスタ②竹あそび     | 分散開催・少人数交替制 | 1月  | 299    |
| むさ森フェスタ③和太鼓競演    | 分散開催・人数限定   | 1月  | 80     |
| かるたにふれてみよう       | 人数限定        | 1月  | 23     |
| キッズ防災フェスタ        | セルフ参加       | 2月  | 256    |
| サイクルフェス          | 少人数交替制      | 2月  | 38     |
|                  |             | 合計  | 3,228  |



## 戦争の歴史を次世代に語り継ぐ

事業計画 No.3-②-52 No.3-③-82 No.4-協-1/評価区分 20、22

### 約2,500人が見学～プロペラ展示の活用

#### ○パネル展示

旧陸軍100式輸送機のプロペラに調布飛行場や掩体壕の研究結果のパネル10枚を加えた総合展示を行いました。

#### ○動画配信

解説ビデオを制作、YouTubeで配信開始しました。

#### ○冊子配布

「調布飛行場の掩体壕を保存する会」と協力して史実をまとめたA5判70頁の冊子を刊行、全国の関係機関等に配付しました。



100式輸送機のプロペラ展示



「つばさに託して」関係者に無料配布

## 都民協働で花咲いたおもてなし花壇

事業計画 No.3-②-122 No.4-自-7/評価区分 22

### ようこそ！の気持ちを花壇に込めて

オリンピック開催公園に世界中からのお客様を迎える「おもてなし花壇」を、ボランティアのべ37人と協働で維持管理、ロードレースを象徴したデザインが大会終了後まで好評で、多くの来園者のカメラに収まりました。終了後はメモリアル花壇に衣替え、記念撮影スポットとして継続維持します。



ボランティアと協働で管理



五輪カラーの花、ロードレースにちなんだ富士山と自転車のオブジェが好評

## パークビュースポットを磨き、活用 ～公園リソースの活性化～

事業計画 No.3-②-55 / 評価区分 5

### コニファー園リニューアル

開園以来となる約260本の剪定を行い、それぞれの葉の色や樹形などをより美しく見せるようにしました。また、現存樹種を改めて調査し、全品種約40種に樹名札を設置し、観賞を楽しめるようにしました。



約100枚設置



### 地元高校生と「ふるさとの石」クローズアップ

「ふるさとの丘」に展示された47都道府県から寄贈された「ふるさとの石」を高圧洗浄し、解説パンフレットを新規制作。さらに、石の特徴や公園周辺の地質等の話を、地元府中高校地学部に依頼し、「ブラむさ森～ふるさとの石を訪ねて」を新たに実施しました。公園人気スポットの見どころを際立たせ、付加価値を高めました。



ふるさとの石パンフレット



解説に地元高校生が活躍

## 要支援者との訓練でスキルアップ

事業計画 No.3-④-14、41、61、67、68、70 No.4-協-3/評価区分 13

### けやきの森学園との総合防災訓練

テーマ：要支援者に臨機応変な対応力を養うこと

コロナ禍における要支援者対応の要点を掴む

グループ全公園から職員が参加、クラフト等を指導、教職員との意見交換会では、多くの学びを得ました。

#### 【意見交換で得た学び】

・コミュニケーションは、顔の表情を読み取ることが重要。  
・ソーシャルディスタンスは、目印を置くなど視覚的にも工夫が必要。等



肢体不自由児もポンチョを着れた！

## PDCAによる運動施設快適性の向上

事業計画 No.3-③-27 / 評価区分 5

### 今年は調布少年野球場周囲の高木剪定集中実施

南地区運動施設周囲の樹木整備を毎年計画的に準備→剪定→施設管理者・利用者の声調査・周辺住民の声も反映→次年度計画確認・手直し実施、というサイクルで管理者・利用者・住民から感謝と高評価獲得しました。



近隣民家への落葉対策も兼ねて、シナサワグルミ8本剪定



# 小金井公園

所在地：小金井市、小平市、西東京市、武蔵野市  
開園面積：80.23ha



まちと人と自然をつなぐ  
武蔵野の大公園

## 地域と一緒に、コロナに負けないイベントや学びの場を創出

事業計画 No.3-②-22、58、72、87、No.4-イ-1、No.4-協-4 / 評価区分 20、22、30



### 開放的な「コスモスまつり」× 地産地消「じもとマルシェ」

あえて離れたつつじ山広場に約1,500㎡のコスモス花壇を整備し、**利用分散と感染対策**を講じて、**コスモスまつり**を開催しました。花摘みイベント、ボランティア団体や江戸東京たてももの園の展示のほか、地元で人気のキッチンカーの誘致で街の魅力を引き込みつつ、地域経済支援にもなりました。秋のピクニックを満喫できる**開放的なひととき**を約3,000人に提供。公園連絡協議会から始まった新しい取組は、公園と地域との回遊性を高め、地域とのつながりを強くしました。



人数制限のうえで、コスモスのお花摘み体験

### 「エリアマネジメント及び賑わいを創出するソフト事業」

地域の事業者とのコラボレーションによる、公園と地域のPRや情報発信、魅力あるスポット創出を目的に、令和2年度より小金井公園連絡協議会を始動。地域との情報・意見交換を積み重ね、イベント等の成功に繋がりました。



地元で人気のスイーツやランチを提供



小学1年生の「どんぐり遠足」

### 「公園のがっこう」× 地域をつくる「子どもたち」

コロナ禍においても、子どもたちへみどりに親しむ機会、地域の人と接する機会、地域のしごとを垣間見る機会等を提供すべく近隣小学校との調整を重ね、**校外学習で連携**しました。

**どんぐり遠足**や**落ち葉清掃**のプログラムに参加した児童からは「サービスセンターで働いてみたいなと思いました」「こんど話を聞ける機会があったらまた話したいです」といった声を頂くなど、**公園を地域のものとして、より身近に感じ、考える機会を提供**することができました。



小学3年生の落ち葉清掃ボランティア体験

### 「コミュニティ・スクール」との連携

地域と学校が一体となって、地域ぐるみで子どもたちの成長を支え、地域を創生するための活動組織であるコミュニティスクールを通じ、公園も共に知恵を出し合い、公園の資源を生かした学びと体験の場を提供しました。



## ウィズコロナ時代の防災イベント「防災フェスタ2021」

事業計画 No.3-④-14、15、62、64、No.4-自-1/評価区分 13、23



### 2年ぶりの防災フェスタ開催

地域の公共機関・団体と調整を重ね、三密回避や消毒等の感染症対策を講じ、**2年ぶり**の開催へ漕ぎつきました。**地域の掲示板や回覧板**、SNSによる情報発信を行い、**約500人が来場**。訓練体験や展示を通じて、コロナ禍でも起こりうる災害の意識啓発に努めました。



消防と連携して消火器体験

### コンセプトは「防災を身近に感じてもらう」

ニューノーマル対応のイベントとして、**非接触型の防災クイズラリー**を実施しました。ゲーム感覚で防災を知っていただき、景品には園内の防災施設を解説した**オリジナル防災カード**を配付。楽しみながら防災知識を得られるコンテンツを提供しました。



全問正解者へ防災カードをプレゼント

## 花を活かしたパークビューを整え、憩いの空間を提供

事業計画 No.3-②-34、3-③-83/評価区分 5



### 花のある魅力的な景観を提供

パークビューであるこどもの広場の一角に、**コスモス花壇**を今年も造成しました。ファミリーが花に触れて、記念撮影やピクニックを楽しめる**憩いの場所を提供**することができました。



赤白ピンクのコスモス畑

### サプライズなビュースポット創出

今年度はヒマワリ花壇も造成しました。**品種選定及び播種時期をずらす開花調整等の工夫**が功を奏し、酷暑が過ぎた9月に大きなヒマワリ畑が出現。SNS映える空間は利用者から大好評でした。



一面のヒマワリ畑

## 人気の遊具広場整備で、いつも安全に

事業計画 No.3-③-54/評価区分 2



### 安全性の向上を図るとともに、施設の長寿命化を実現

園内3カ所の遊具広場は子どもたちに人気の施設ですが、利用頻度の高さから不陸が発生していました。大雨後のぬかるみを直す**不陸整正**を実施。いつでも子どもたちが**安全に遊べる環境を提供**しました。



なかよし広場の不陸を整生



# 東村山中央公園

所在地：東村山市／開園面積：12.10ha

武蔵野の面影・雑木林を  
地域と一緒に輝かせる公園



## みんなで作るナチュラルスティックなおもてなし花壇！！

事業計画No.3-②-72、122、136 様式4-自-4／評価区分 22



### みんなの力！約500人で作り上げました！

○東京2020大会開催に合わせ、夏がピークになるよう約100m（2段、約600㎡）の線路沿い花壇を「おもてなし花壇」（名称ウェーブー花壇）にリニューアル。

○デザインは花壇ボランティアと共に考え、植栽図作成等ボランティアのスキルアップにつながりました。

○花と緑で華やかにお迎えするため、園芸家宅に出張し、アドバイスをいただき、70種類を選定して約1,500株を購入以外にも種から育成、他公園から取り寄せるなどして調達しました。

○近隣の都立東村山西高校、東村山市立八坂小学校、東村山警察署等に積極的に働きかけ、職場体験として地域の方々と一緒に花壇をリニューアル。



SC長が高校へ出張し生徒に事前説明



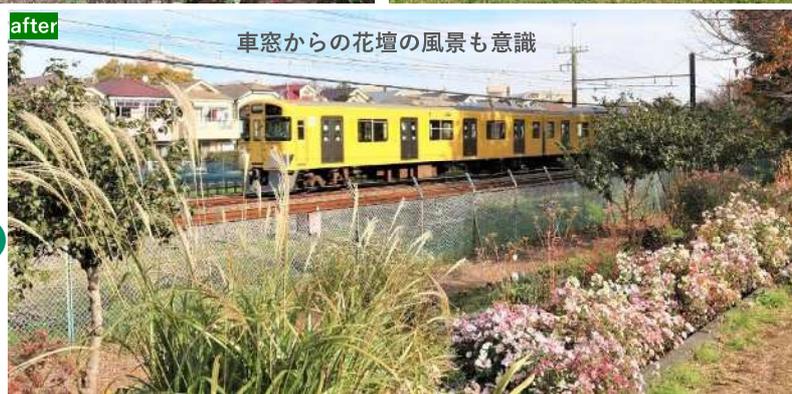
高校生80人で植栽



東村山警察署は、八坂小学校と連携して植栽



before



after

車窓からの花壇の風景も意識

宿根草を多く取り入れ、日陰に強い花苗や葉の色を見せる植物を選定し、ローメンテナンスで管理できる花壇に



◀取組が広まり、東村山市西部地域包括センターの機関誌「とも に」の10月号に掲載、地域への発信と花壇ボランティア新規加入（5名獲得）につながりました。

多数のお客様からの要望に応え、花壇図鑑を作成・配布し、お客様から大好評▶





## バタフライガーデン3年目の結実

事業計画 No.3-②-46 No.3-③-32/評価区分 6



### アサギマダラの飛来に成功！

アサギマダラは日本から台湾まで長距離移動する蝶です。三年前から吸蜜植物のフジバカマを増やし、とうとう今年10月に初飛来！

当該種の長距離移動調査の取組につながる最初の一步となりました。今後も飛来できる環境づくりを継続していきます。



### バタフライガーデン観察会の開催

近隣の小学校2校の3年生130人に取り組みを説明。先生、生徒から大好評で、生物多様性を学ぶ校外授業の一つとして定着してきました。



### 大人気の生態展示

ルリタテハの幼虫→蛹→羽化という変態する様子を観察できる展示は蝶の魅力発信すると同時にリピーター獲得にもつながりました。



家族で観察！

## 近隣住民の防災力アップをサポート！

事業計画 No.3-③-22 No.3-④-12、14、16、41、61、67、68 No.4-協-3/評価区分 30



### 地域連携防災訓練

当公園が会場であった東京都総合防災訓練が中止となりましたが、事前に協力を募っていた近隣自治会から出ていた要望を反映させ、東村山消防署、八坂給水所に働きかけ連携し、防災訓練を実施しました。近隣6自治会44名と連携強化、防災施設運用訓練ができました。

### 富士見児童クラブ防災訓練

意見交換からの要望に応え、新規に防災訓練を実施しました。近隣児童55人が一緒に防災施設運用方法を学習しました。



## 安全・安心を先取りする維持管理

事業計画 No.3-③-54、55/評価区分 14

### 滑り止め塗布による安全性の向上

お客様が多く通行する正門周辺タイルがケヤキの樹液により雨天時に滑りやすくなっていたため、高圧洗浄後、滑り止め剤を塗布し安全確保と災害時のいざという時に安全に避難できるようになりました。



before



after

### スズメバチトラップで約1万5000匹を抑制！

東樹林にトラップを設置し、コロニーを作る前の女王バチ約30匹を捕獲。お客様に安全安心を提供できました。



女王バチがコロニーをつくると、約500匹のたまごを産卵。



誘引剤はコナラの樹液などを混ぜた天然由来で公園オリジナル



# 東大和南公園

所在地：東大和市／開園面積：9.87ha

歴史とスポーツが織りなす  
憩いの公園



## 地元人気キャラクター「うまべえ」を使用したアプリの提供と普及啓発活動

事業計画 No.3-②-93、111 No.4-自-3／評価区分 23

### 「うまべえ」で子どもの心をわしづかみ

- 地域の人たちが参加する公園フェスタの代替えとして、遊びながら市施設（変電所）など園内を巡るアプリを制作。
- より多くの人に公園を楽しんでもらうため、地元で愛されているゆるキャラ「うまべえ」コラボを市役所と連携して実施。
- 園内スポットをクリアしながら公園を楽しんでいただき、全てのコンテンツをクリアした参加者にプレゼントする全3種類の「うまべえ」オリジナル缶バッジが子どもたちに大好評。



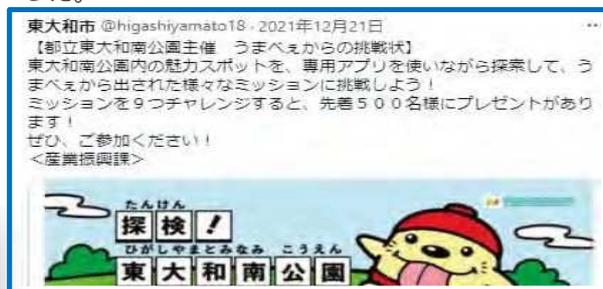
クリアした参加者配布の缶バッジが大人気



全3種類の「うまべえ」缶バッジ

### より多くの人に参加してもらうため、全24カ所でポスター掲示&チラシ配布

- 図書館や児童館などの市施設、近隣商業施設のほか、今回初めて多摩モノレール駅（3駅）にも設置。
- ポスター50枚、チラシ1500枚を全24カ所で配置・配布したほか、市役所もSNSで応援してくれました。



### その結果250人が参加！

12月17日からスタートしたアプリ配信に連日子どもたちが参加してくれました。休日には噂を聞いた市外からの方も多く、計250人の参加がありました。

## 市総合体育館と初の合同防災訓練

事業計画 No.3-③-22、No.3-④-12、14、37、67、68 No.4-協-3／評価区分 13

### 園内施設（他指定管理者）と連携した訓練を初めて実施

コロナ禍で、当初調整していた「市総合防災訓練」への参加がなくなりました。

そこで、今まで訓練できず、課題となっていた園内にある体育館との訓練を計画しました。

初めて市総合体育館と合同で訓練を実施。公園の防災設備を実際に確認していただき、広域避難場所としての役割を知っていただくことで、指定避難所である体育館との連携強化を図る布石となりました。



防災あずまや設営訓練



## 頻発した危険植物「カエントケ」発生による試行錯誤の対応

事業計画 No.3-③-41、54 / 評価区分 6



### 土を砂と入れ替えカエントケ発生の抑制に成功

- 今年度8月以降、9回、カエントケが発生（同じ株からも複数回発生）
- 発生抑制のため、石灰散布や砂撒きの対応を行ったが、再発生



- カエントケの菌床となっている切り株周囲の土を除去し、**菌床になり** 砂を入れることで、温度が上がる効果で菌を除去 **にくいと推測される砂と入れ替えたところ**、以降に発生はありませんでした。
- カエントケ発生の抑制に成功し**、**来園者の安全確保と今後発生時の適切な対応に向けた情報蓄積**ができました。



砂を入れることで、温度が上がる効果で菌を除去

## ミミズコンポストを活用した生ゴミ・シュレッター堆肥化

事業計画 No.3-③-35 / 評価区分 12



### 事務所から出るゴミを資源に

事務所の生ゴミ・シュレッターは、従来廃棄処分としていました。しかし**SDGsを意識し**、**シマミミズを使用したコンポストを導入**、これらの廃棄量を0にし、個人情報取扱も安全に処分することができました。

### 処理したゴミは堆肥として花壇に

ミミズが処理した堆肥は栄養素を豊富に含んでいるので、花壇への施肥を行いました。低コストながら、**廃棄物を公園資源として活用**することで、環境負荷を低減させることに成功しました。

### 来園者への広報で普及啓発活動も実施

取り組みについて、花壇やロビーでパネル展示を行ったり、デジタルサイネージで動画を発信したりして、**普及啓発活動も実施**しました。ロビーに訪れた来園者が時々眺め、質問を受けるなど、取り組みに関心を持ってもらえました。



生ゴミ投入を投入した所



採集した堆肥を使用したおもてなし花壇



普及啓発に使用したパネル展示

## キッズコミュニティ～親子で遊びながら和の文化を伝承～

事業計画 No.3-②-128 No.4-イ-3 / 評価区分 20

### 和の文化、昔遊びを世代を超えて伝承

- 地域のボランティア団体と連携し、**公園の中で自然に触れながら遊ぶ機会**を子供たちに提供しました。
- 自然の中、竹を使用した竹馬等手作りの道具で元気いっぱい遊ぶ子供たちの笑顔がたくさん見られました。デジタルの時代においても**和の文化**が忘れられずに**次世代に伝承**されていくきっかけ作りにつながりました。

### 安全安心を重視したイベントの実施

人気のハンモック・ブランコ・綱渡りのエリアにはそれぞれに職員を配置し、順番に間隔を開けて**安全をサポート**し、子供たちに楽しんでもらいました。





# 秋留台公園

所在地：あきる野市／開園面積：11.84ha



山並みを背景に  
バラとスポーツが  
心と身体をリフレッシュ！

## バラの季節を楽しむ ～2021 春のバラ園・秋のバラ園～

事業計画 No.3-②-20、93、114、140 No.3-③-31、86 No.4-協-1、自-1 / 評価区分 22、23

### デジタルを活用した情報発信を導入

新規に「バラのタイムラプス」「バラ園定点撮影」を導入。「今日のバラTwitter」などと併せて、春4種類、秋8種類のプログラムでバラ園の魅力を様々な角度から掘り下げて発信。アプリ「バラのパレット」も加え、感染の心配なく、家でもバラの魅力を楽しめるようにしました。

Twitterインプレッションは春と秋で合わせて60,000超



開花の様子を30秒程度のタイムラプスでご覧いただきました

### みんなでバラを咲かせよう！

ボランティア「ローズガーデンクラブ」と企画し、パネルに折り紙のバラを張り付ける、誰でも参加できる新プログラムを開催。老若男女200人を超える参加で、パネル花壇を完成させました。また、来園者アンケートで植栽した「みんなのバラ」の生育記録をパネル展示し、来園者と共に成長を見守りました。



子どもからご年配の方まで参加して満開となったパネル花壇

### 経験に基づき、臨機応変なバラの手入れで花期を延長

バラ園の分散利用を促すため、長期間バラを観賞できるよう、開花期を延長する維持管理を実施。

5月中はバラ1株につき8割程度の摘蕾⇒開花数を抑制し、6月に蕾を増やす

例年、7月上旬になると花数が減少するが、梅雨明けの7月中旬まで開花

例年より2週間程度  
開花期を延長しました



6月のバラ園

## 新規ボランティアを呼び込み一緒に活動

事業計画 No.3-②-45、49、72、136 No.4-イ-2、自-4 / 評価区分 22



### 地域への積極的な声掛けで学生から大人まで参加

夏：高校生が東京2020大会に合わせたおもてなし花壇の植付け

秋：小中学生が木の実工作の作品づくり⇒掲示板を装飾

中学生と保護者が落ち葉清掃

冬：自然解説指導員による野鳥観察会

通年：農園ボランティアによる畑仕事の解説と作業



高校生とおもてなし花壇を作成



## 多彩な機関と一緒に開催 ～防災フェスタ～

事業計画 No.3-②-93、94 No.3-④-13、16、17、37、40、64 No.4-自-5 / 評価区分 23、30



### 橋渡しで市と高校のコラボが実現

2年ぶりの開催は**新規参加6団体**。地域の繋がりを大事に普及啓発を行いました。段ボールベッドなどを設置した避難所体験を**市と高校が合同実施**。高校生による**展示説明**や**初期消火のデモンストレーション**、また**ガールスカウトがスタンプラリーの受付**をするなど**若い力が活躍**しました。高校の和太鼓部、吹奏楽部による開幕、閉幕の演奏も好評で、コロナ禍に楽しく防災を考える機会を提供できました。(参加者420人)



市と高校のコラボ「避難所設置展示」

## WANTED! クビアカ ～地域で取り組む害虫防除～

事業計画 No.3-②-36 No.3-③-32、42 / 評価区分 4



### 点検・調査で早期処置

- ・毎日の巡回時の点検
- ・毎月のサクラ116本の調査

#### 被害発見時

- ・排出孔への針金による幼虫の捕殺と薬剤の注入
- ・目印を付けて記録を蓄積

### 秋留台公園で得られた知見

- ・根元から50cmほどの桜の樹脂に多い。
- ・14時以降の日が当たる場所に多い。
- ※曇り・雨の日は見つからない
- ・成虫は基本的にじっとしていることが多く、発見さえすれば、容易に捕まえることができる。

### あきる野市等との連携

市環境政策課と情報交換会を開催。公園協会樹木担当者とともに情報共有と意見交換、園内の樹木の合同点検を実施しました。お互いの取り組みを具体的に知り、今後の**協力体制を強化**しました。**専門業者との薬剤試行**も進めました。



あきる野市との合同点検

### 来園者を取り込み人海戦術

成虫の発見には「**WANTED! クビアカ**」と題して来園者への参加を呼びかけました。夏休みの小学生や家族連れなどの協力で**3匹の成虫を発見・駆除**。楽しみながら樹木の保全に関わって頂き、クビアカの脅威の周知もできました。



取り組みを知った小学生が成虫発見に貢献

## 都整備後の陸上競技場を快適にご利用いただくための取り組み

事業計画 No.3-③-27、37 / 評価区分 2

### フィールドの日常管理で快適性を維持

芝生は、貸切利用の日程に合わせ計画的な管理を実施。**芝高を確認しながらの芝刈**、**利用後の不陸整正**や**トラック境界の縁切**を行い良好に管理。写真判定装置は、**雨水で水没しないようこまめに排水**して保全。利用者の声から**砂場の砂量の調整**も**実施**しました。



投てき競技後の不陸解消作業



排水作業で判定装置の水没回避

### 約220種の用具を誰でもすぐに探せる!

- 利用者意見も反映し、**約220種の用具**の置場を改善。

A3・両面4枚にわたる**倉庫マップ**を新規作成



**誰でも置き場所がすぐわかり、片付けの時間も短縮**  
不足の用具もすぐ発見できるため、**確実な管理が実現**



用具の調査・確認



倉庫マップと用具台帳